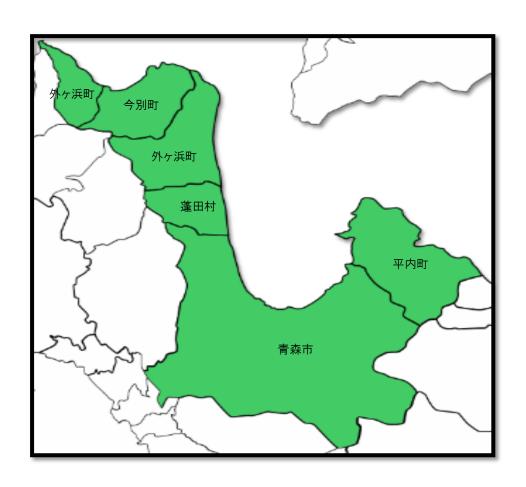


青森圏域連携中枢都市圏ビジョン



令和2年3月23日 策定令和5年7月25日 変更

青 森 市

目 次

第1章 連携中枢都市圏の形成に向けて・・・・・・・・1	
1 ビジョン策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・ 1	
2 連携中枢都市圏の名称及び構成市町村・・・・・・・・・・ 1	
3 具体的取組期間・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1	
4 構成市町村の地域資源等・・・・・・・・・・・・・・・ 2	
第2章 青森圏域の現状・・・・・・・・・・・・・3	
1 圏域の人口及び面積・・・・・・・・・・・・・・・ 3	
2 結びつき(通勤・通学割合)・・・・・・・・・・・・ 3	
3 人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4	
4 産業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19	
5 都市機能の集積状況・・・・・・・・・・・・・・・30	
第3章 圏域の中長期的な将来像・・・・・・・・・・・・42	
1 圏域の将来像・・・・・・・・・・・・・・・・・・42	
2 人口の将来展望・・・・・・・・・・・・・・・・・43	
2 人口の将来展望・・・・・・・・・・・・・・・・・43	
2 人口の将来展望・・・・・・・・・・・・・・・・43 第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組・・・・・・・・ 44	
第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組・・・・・・・ 44	
第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組・・・・・・・ 441 圏域全体の経済成長のけん引 (17事業)・・・・・・・ 48	
第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組・・・・・・・ 44 1 圏域全体の経済成長のけん引 (17事業)・・・・・・・・ 48 2 高次の都市機能の集積・強化 (1事業)・・・・・・・ 56	
第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組・・・・・・・ 441 圏域全体の経済成長のけん引 (17事業)・・・・・・・ 48	
第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組・・・・・・・ 44 1 圏域全体の経済成長のけん引 (17事業)・・・・・・・・ 48 2 高次の都市機能の集積・強化 (1事業)・・・・・・・ 56	
 第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

第1章 連携中枢都市圏の形成に向けて

1 ビジョン策定の趣旨

現在、わが国は、人口減少の危機に直面しており、青森圏域も例外ではなく、出生数の減少や人口流 出が続き、平成30年3月の国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によれば、平成27(2015) 年の310,640人から、令和27(2045)年には、約11万人減少すると推計されています。

人口は都市や地域の力の源であり、今後、人口減少・少子高齢社会においても、活力ある地域社会・経済を形成するとともに、住民サービスを維持していくために、連携中枢都市圏を形成し、「圏域全体の経済成長のけん引」「高次の都市機能の集積・強化」「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に取り組むことで、本圏域の結びつきを更に強め、圏域の特徴を最大限に生かし、人々が誇りを持って住み続けたいと思える魅力ある都市圏の形成を目指します。

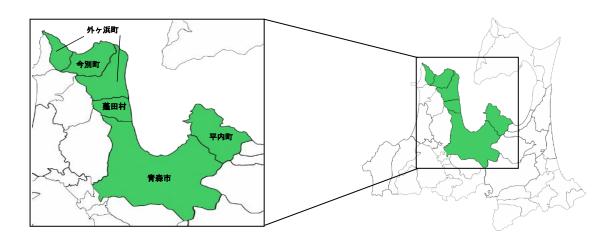
本ビジョンは、こうした都市圏の形成に向けての指針として、圏域が目指す将来像とその実現に向けて構成市町村が連携して進める具体的な取組を取りまとめたものです。

2 連携中枢都市圏の名称及び構成市町村

(1) 連携中枢都市圏の名称

青森圈域連携中枢都市圈

(2) 連携中枢都市圏を構成する市町村 青森市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村



3 具体的取組期間

本ビジョンで示す将来像の実現に向けた具体的取組の期間は令和2年度から令和6年度までの5年間とします。

4 構成市町村の地域資源等

(1) 青森市



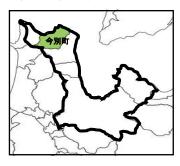
○青森県の県庁所在地で、青森県のほぼ中央に位置しており、八甲田連峰や梵珠山などの美しい自然、三内丸山遺跡や浪岡城跡などの歴史遺産、浅虫や八甲田山麗をはじめ市内に点在する豊かな温泉、りんごやホタテ・カシスなどの優れた食材、そして世界に誇る「ねぶた祭」など、本市特有の魅力的な資源に恵まれた、港まち・商いのまち・交通の要衝として発展してきたまちです。

(2) 平内町



○青森県のほぼ中央に位置し西は県都青森市、東は野辺地町に隣接し、 陸奥湾に突き出した夏泊半島には特別天然記念物「小湊のハクチョウ およびその渡来地」浅所海岸や天然記念物の「ツバキ自生北限地帯」 を有する椿山など風光明媚な町です。基幹産業は、水稲を中心とした 農業と養殖ホタテの漁業で、特に養殖ホタテの生産量は日本一を誇る 「ホタテの町」です。

(3) 今別町



○青函トンネル本州側の入り口があり、新幹線の駅がある町としては日本一小さい町です。今別町は、幻の黒毛和牛と言われる「いまべつ牛」や津軽海峡にもまれた天然もずくを練り込んだ「もずくうどん」といった食、柱状節理が珍しい津軽国定公園袰月海岸「高野崎」といった景勝地、毎年たくさんの若者が集い、町の郷土芸能「荒馬」が町内を力強く練り歩く「荒馬まつり」など、たくさんの魅力あるまちです。

(4) 外ヶ浜町



○青森県津軽半島の中央部の蟹田町、平舘村と半島最北端の三厩村が 合併し誕生した町で、国内最古級の縄文遺跡の大平山元遺跡や、藩政 時代の名残を残す平舘台場跡、津軽海峡を望む龍飛崎など、雄大な自 然と歴史文化を感じる観光資源や、海と山と川の恵みとともに生き る町であり、陸奥湾のホタテや、津軽海峡のホンマグロなどの魅力的 な食材の宝庫です。

(5)蓬田村



○南側を青森市、北側を外ヶ浜町と接し、青森市の中心部までは約20kmと近距離に位置し、空港や新青森駅までの道路交通網の充実が図られており、陸奥湾、大倉岳の裾野に広がる豊かな自然のなかで稲作やトマト、ホタテを中心とした農漁業が盛んに行われています。また、夏には玉松海水浴場においてビーチバレー大会や玉松海まつりが開催され、多くの人で賑わいます。

第2章 青森圏域の現状

1 圏域の人口及び面積

[ポイント]

- 〇圏域(青森市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村)の人口は、310,640人で県の約24% を占めている。
- ○圏域の面積は、1,478.12 kmで県の約15%を占めている。

人口及び面積 (圏域、青森県)

項目	圏域	青森県	圏域の
次口	日 四次 月 杯木		割合 (%)
人口 (人)	310, 640	1, 308, 265	23. 7
面積(km²)	1, 478. 12	9, 645. 64	15. 3

出典:平成27年国勢調査(総務省)

令和元年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)

2 結びつき(通勤・通学割合)

[ポイント]

○通勤通学割合が0.1以上の自治体は、平内町、外ヶ浜町、蓬田村となっている。

青森市への通勤・通学割合

	常住する	うち自宅で	青森市への	通勤・
自治体名	就業者・通学者	従業・通学	通勤・通学者	通学割合
	а	b	c	c/(a-b)
平内町	6, 161	1,790	1, 305	0. 2986
今別町	1, 141	207	82	0. 0878
外ヶ浜町	2, 751	712	427	0. 2094
蓬田村	1, 528	443	521	0. 4802

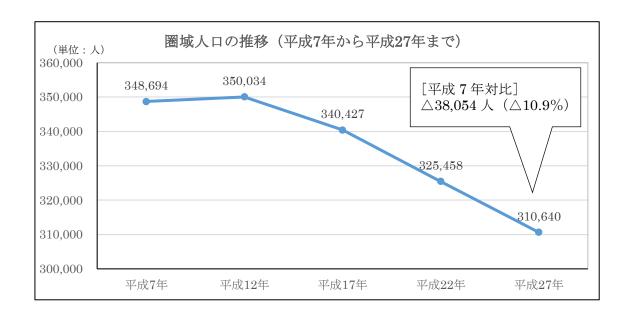
出典:平成27年国勢調査(総務省)

3 人口

① - 1 圏域人口の推移

[ポイント]

〇圏域人口は、平成 27 年 (2015 年) 310,640 人で、平成 7 年 (1995 年) と対比して 38,054 人、10.9%減少している。

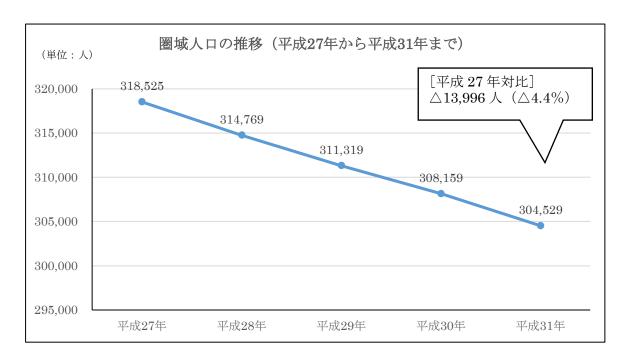


市町村別圏域人口の推移(平成7年から平成27年まで)

(単位:人)

年市町村	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	構成比
* * ±	314, 917	318, 732	311, 508	299, 520	287, 648	00.6%
青森市	-	1.2%	△2.3%	△3.8%	△4.0%	92.6%
平内町	15, 441	14, 528	13, 483	12, 361	11, 142	2 60/
平内町	ı	△5.9%	△7. 2%	△8.3%	△9.9%	3. 6%
今 別 町	4, 737	4, 124	3, 816	3, 217	2, 756	0. 9%
	-	△12.9%	△7.5%	△15. 7%	△14. 3%	0.9/0
外ヶ浜町	9, 813	9, 170	8, 215	7, 089	6, 198	2.0%
グトク 採門	-	△6.6%	△10.4%	△13.7%	△12.6%	2.0%
 蓬 田 村	3, 786	3, 480	3, 405	3, 271	2, 896	0. 9%
建山竹	-	△8.1%	△2.2%	△3.9%	△11.5%	0.9/0
圏域	348, 694	350, 034	340, 427	325, 458	310, 640	_
圏域	-	0.4%	△2.7%	△4.4%	△4.6%	_

① - 2 住民基本台帳における圏域人口の推移(参考)



市町村別圏域人口の推移(平成27年から平成31年まで)

(単位:人)

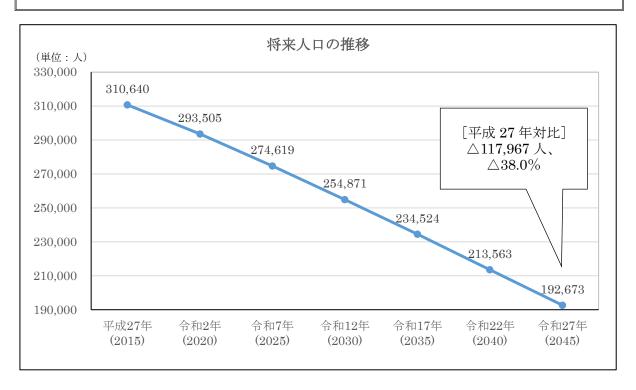
年市町村	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	構成比 (平成31年)
主 木 士	293, 859	290, 721	287, 800	285, 158	282, 061	09.60/
青森市	-	△1.1%	△1.0%	△0.9%	△1.1%	92.6%
平内町	11, 885	11,621	11, 402	11, 226	11,016	3.6%
平内町	-	△2.2%	△1.9%	△1.5%	△1.9%	3.0%
今 別 町	2, 965	2, 885	2,803	2,710	2, 636	0.9%
一 加 叫	_	△2.7%	△2.8%	△3.3%	△2.7%	0.9%
外ヶ浜町	6, 794	6, 577	6, 415	6, 219	6, 024	2.0%
かり 供明	_	△3.2%	△2.5%	△3.1%	△3.1%	2.0 /0
 蓬 田 村	3, 022	2, 965	2, 899	2,846	2, 792	0.9%
建 山 们	_	△1.9%	△2.2%	△1.8%	△1.9%	0. 9 /0
圏域	318, 525	314, 769	311, 319	308, 159	304, 529	_
四 以	_	△1.2%	△1.1%	△1.0%	△1.2%	

出典:住民基本台帳月報(各年4月1日)

② 将来人口の推移

[ポイント]

〇将来人口は、令和 27 年 (2045 年) には 192, 673 人となり、平成 27 年 (2015 年) と対比して 117, 967 人、38.0%減少する見通し。



圏域の現在の人口と将来推計人口

(単位:人)

年	現在の人口		将来推計人口					
	平成 27 年	令和2年	令和7年	令和 12 年	令和 17 年	令和 22 年	令和 27 年	
市町村	(2015)	(2020)	(2025)	(2030)	(2035)	(2040)	(2045)	
青森市	287, 648	273, 152	256, 812	239, 472	221, 365	202, 508	183, 528	
平内町	11, 142	10, 025	8, 917	7, 834	6, 789	5, 782	4, 846	
今別町	2, 756	2, 332	1, 950	1, 609	1, 306	1, 034	798	
外ヶ浜町	6, 198	5, 327	4, 511	3, 773	3, 119	2, 534	2, 024	
蓬田村	2, 896	2, 669	2, 429	2, 183	1, 945	1, 705	1, 477	
圏域	310, 640	293, 505	274, 619	254, 871	234, 524	213, 563	192, 673	

出典:平成27年国勢調査(総務省)

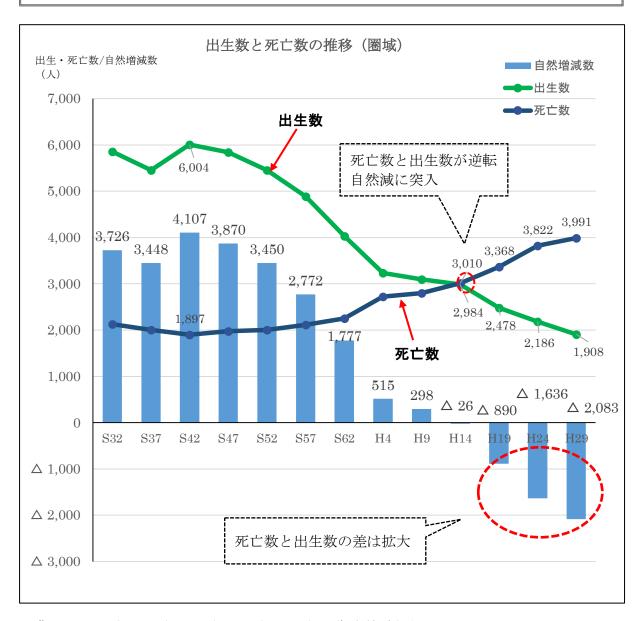
平成30年日本の地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)

③ 人口動態

ア 自然動態

[ポイント]

〇人口動態(自然動態)は、平成14年頃から死亡数と出生数が逆転し、以降その差は拡 大傾向にある。

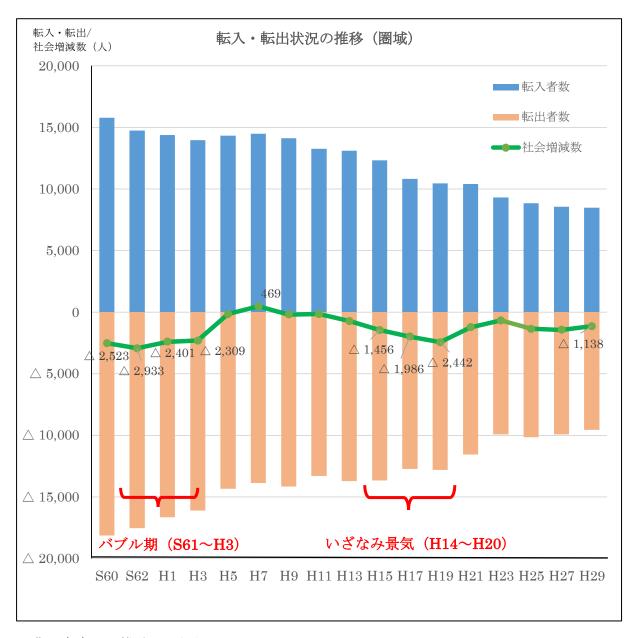


出典:昭和32年、37年、47年、52年、57年は衛生統計年報 昭和42年は人口動態統計年報 昭和62年から平成29年までは青森県の推計人口年報

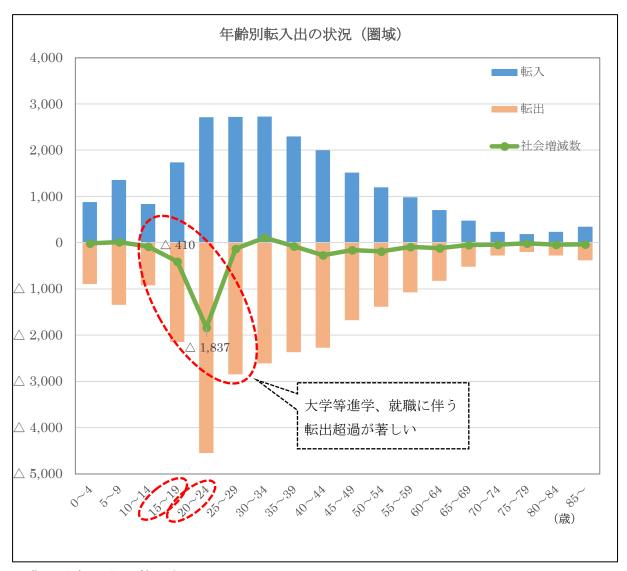
イ 社会動態

[ポイント]

- 〇人口動態(社会動態)は、バブル期(昭和61年~平成3年)、いざなみ景気(平成14年 ~平成20年)など好景気時には特に転出超過が著しい。
- 〇年齢別でみると、大学等進学、就職に伴う 10 代後半から 20 代前半までの転出超過が著しい。



出典:青森県の推計人口年報

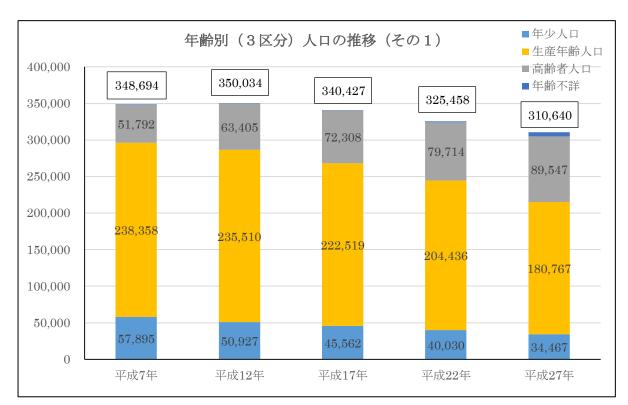


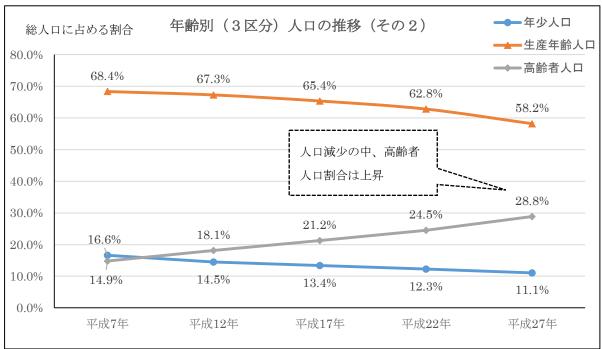
出典:平成27年国勢調査

④ 年齢別人口

[ポイント]

- 〇年齢別人口は、平成7年から平成27年の間、高齢者人口(65歳以上)が増加している。
- ○年少人口(0~14歳)及び生産年齢人口(15歳~64歳)は減少している。
- 〇特に年少人口は、平成 7 年 57,895 人であったが、平成 27 年には 34,467 人となり、 23,428 人・40.5%減少している。





年少人口(0~14歳)割合の推移

年市町村	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成27-平成7 (単位:ポイント)
青森市	16. 7%	14.8%	13. 7%	12.6%	11.3%	△ 5.4
平内町	16. 7%	13.2%	11.4%	10.2%	9.6%	△ 7.1
今 別 町	14. 7%	11.3%	8.2%	6.5%	5.0%	△ 9.7
外ヶ浜町	14.3%	11.1%	9.4%	8.6%	7. 1%	△ 7.2
蓬 田 村	14.8%	13.8%	11.5%	10.1%	10.0%	△ 4.8
圏域	16.6%	14.5%	13.4%	12.3%	11.1%	△ 5.5
青 森 県	17.0%	15. 1%	13.8%	12.6%	11.4%	△ 5.6
全 国	16.0%	14.6%	13. 7%	13. 2%	12.6%	△ 3.4

生産年齢人口(15~64歳)割合の推移

市町	丁村	年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成27-平成7 (単位:ポイント)
青	森	市	68.9%	67.9%	66.0%	63. 4%	58. 7%	△ 10.2
平	内	町	64.2%	63.7%	61.8%	59.8%	55.0%	△ 9.2
今	別	町	60.8%	56. 5%	54.7%	49.4%	44.4%	△ 16.4
外	ケ浜	町	61.4%	58.8%	56. 2%	51.6%	47. 2%	△ 14.2
蓬	田	村	63.8%	59.0%	58.9%	57. 2%	51.8%	△ 12.0
圏		域	68.4%	67.3%	65. 4%	62.8%	58. 2%	△ 10.2
青	森	県	66. 9%	65.4%	63.4%	61.7%	58.4%	△ 8.5
全		玉	69. 5%	67.9%	65. 8%	63.8%	60.7%	△ 8.8

高齢者人口 (65 歳以上) 割合の推移

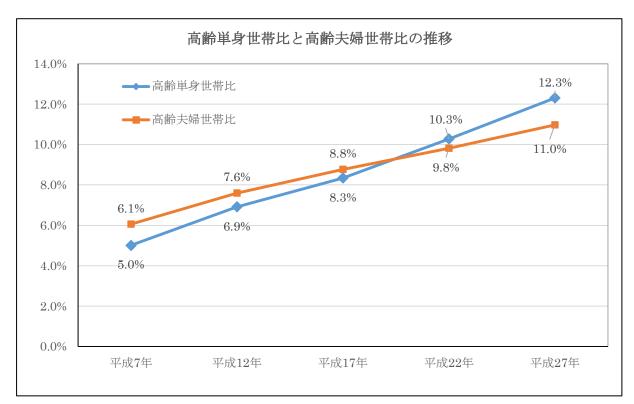
市町		/ 书	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成27-平成7 (単位:ポイント)
青	森「	市	14.1%	17.3%	20.4%	23.6%	27.9%	13. 8
平	内	町	19.1%	23. 1%	26. 7%	30. 1%	35. 4%	16. 3
今	別	町	24.5%	32.3%	37. 1%	44.1%	50. 5%	26. 0
外	ヶ浜日	町	24.3%	30.1%	34.4%	39.8%	45. 7%	21. 4
蓬	田 オ	村	21.3%	27.2%	29.7%	32.6%	37.3%	16. 0
圏	ţ	或	14.9%	18.1%	21.2%	24.5%	28.8%	13. 9
青	森!	県	16.0%	19.5%	22.7%	25. 7%	30.1%	14. 1
全]	玉	14.6%	17. 3%	20. 1%	23. 0%	26. 6%	12. 0

⑤ 高齢単身世帯比·高齢夫婦世帯比

[ポイント]

〇高齢単身世帯比・高齢夫婦世帯比は、年々上昇している。

※高齢単身世帯:65歳以上の一人暮らしの世帯、高齢夫婦世帯:夫65歳以上、妻60歳以上の世帯 ※世帯比:一般世帯(施設入所等を除く)に占める上記世帯の割合



高齢単身世帯比の推移

年市町村	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
青森市	4.8%	6. 7%	8. 1%	9.9%	11.9%
平内町	6. 2%	8.0%	10.0%	12. 1%	14.8%
今 別 町	8. 2%	11.6%	14.8%	18.6%	22. 2%
外ヶ浜町	7. 1%	9.5%	12.3%	16.8%	20.5%
蓬田村	4. 5%	7. 1%	8.9%	10.1%	12.4%
圏域	5. 0%	6.9%	8.3%	10.3%	12. 3%
青 森 県	4. 9%	6.6%	8. 2%	9.9%	12.1%
全 国	5. 0%	6. 5%	7. 9%	9. 2%	11.1%

高齢夫婦世帯比の推移

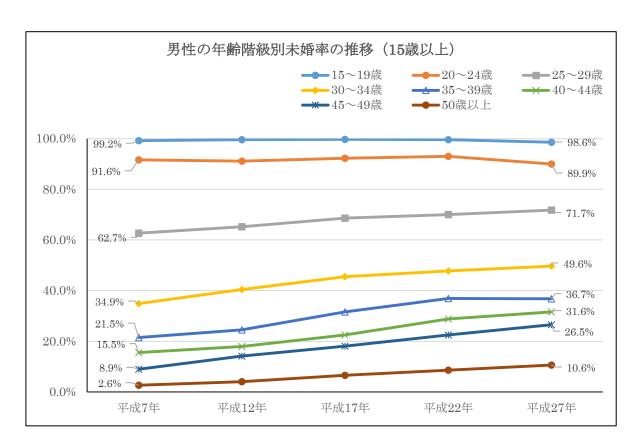
年市町村	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
青 森 市	5. 7%	7. 2%	8.3%	9. 4%	10.5%
平内町	7. 0%	8.9%	10.8%	11.9%	14.0%
今 別 町	11. 7%	16. 4%	17.4%	20.0%	21.2%
外ヶ浜町	10.8%	14.6%	16.9%	18. 2%	18.3%
蓬 田 村	7.8%	10.0%	11.5%	11.8%	13.8%
圏域	6. 1%	7.6%	8.8%	9.8%	11.0%
青森県	5. 8%	7. 5%	8.8%	9.8%	11.1%
全 国	6. 3%	7.8%	9. 1%	10.1%	11.4%

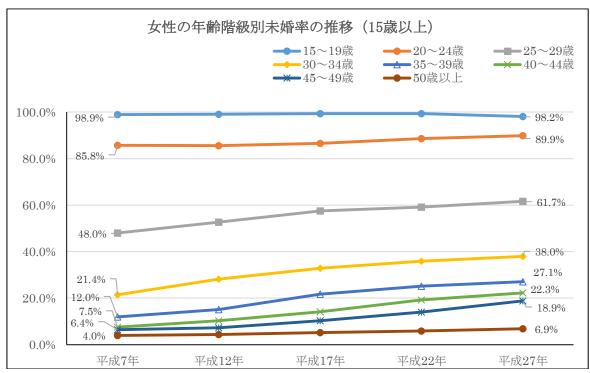
⑥ 未婚率

[ポイント]

○未婚率は、男女ともに上昇傾向にある。

※未婚率:15歳以上の人口に占める未婚者数(一度も結婚していない人の数)の割合。





男性の年齢階級別未婚率 (圏域)

年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7
年齢	- 1	1 /9/2 12 1	1 /9/2 11 1	1 197 22 1	1 / 2 21 1	(単位:ポイント)
15~19歳	99.2%	99.5%	99.7%	99.6%	98.6%	△ 0.6
20~24 歳	91.6%	91.1%	92.3%	93.0%	89.9%	△ 1.7
25~29 歳	62.7%	65.2%	68.5%	69.9%	71.7%	9.0
30~34 歳	34.9%	40.4%	45.4%	47.7%	49.6%	14.7
35~39 歳	21.5%	24.6%	31.6%	36.9%	36.7%	15. 2
40~44 歳	15.5%	17.9%	22.5%	28.7%	31.6%	16. 1
45~49 歳	8.9%	14.2%	18.0%	22.4%	26.5%	17.6
50 歳以上	2.6%	4.0%	6.5%	8.6%	10.6%	8.0

男性の年齢階級別未婚率 (青森県)

年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位:ポイント)
15~19 歳	99.8%	99.5%	99.7%	99. 7%	99.7%	△ 0.1
20~24 歳	90.4%	90.0%	91.5%	93.0%	93. 9%	3. 5
25~29 歳	60.4%	64.0%	66. 7%	69. 5%	71. 9%	11.5
30~34 歳	34.4%	40.3%	44. 2%	47. 7%	49. 7%	15. 3
35~39 歳	22. 1%	26.0%	31.4%	36. 3%	37. 5%	15. 4
40~44 歳	15.0%	19.5%	23.6%	29. 4%	31. 9%	16. 9
45~49 歳	8. 2%	14. 7%	18. 7%	23. 7%	27. 3%	19. 1
50 歳以上	1.7%	3.8%	6.0%	8.4%	10.8%	9. 1

男性の年齢階級別未婚率 (全国)

年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位:ポイント)
15~19 歳	99. 7%	99. 5%	99.6%	99. 7%	99. 7%	0.0
20~24 歳	93. 2%	92.9%	93. 4%	94.0%	95.0%	1.8
25~29 歳	67. 1%	69. 3%	71.4%	71.8%	72.7%	5. 6
30~34 歳	37. 1%	42.9%	47. 1%	47.3%	47. 1%	10.0
35~39 歳	22. 3%	25. 7%	30.0%	35.6%	35.0%	12. 7
40~44 歳	16.0%	18.4%	22.0%	28.6%	30.0%	14. 0
45~49 歳	10.7%	14.6%	17. 1%	22.5%	25. 9%	15. 2
50 歳以上	2.9%	4. 9%	6.6%	8.9%	10.6%	7. 7

女性の年齢階級別未婚率 (圏域)

年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位:ポイント)
15~19 歳	98. 9%	99. 1%	99.3%	99. 4%	98. 2%	△ 0.7
20~24 歳	85.8%	85.6%	86. 5%	88.6%	89.9%	4. 1
25~29 歳	48.0%	52. 7%	57.5%	59. 2%	61. 7%	13. 7
30~34 歳	21.4%	28. 2%	32.8%	35. 9%	38.0%	16. 6
35~39 歳	12.0%	15. 1%	21.7%	25. 2%	27. 1%	15. 1
40~44 歳	7. 5%	10. 2%	14. 1%	19. 2%	22.3%	14.8
45~49 歳	6. 4%	7.3%	10. 2%	14.0%	18.9%	12. 5
50 歳以上	4.0%	4.4%	5. 1%	5.8%	6. 9%	2. 9

女性の年齢階級別未婚率 (青森県)

年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7
年齢	1 /94 - 1	1 // = 1	1 /94 = 1	1 794 == 1	1 /94 = 1	(単位:ポイント)
15~19歳	99.2%	99.0%	99.1%	99.4%	99.5%	0.3
20~24 歳	82.6%	83.3%	84.9%	86. 7%	89.2%	6.6
25~29 歳	43.0%	48.9%	53.3%	56.3%	58.0%	15. 0
30~34 歳	17.3%	24. 2%	29.2%	33.6%	35.4%	18. 1
35~39 歳	8.8%	12.5%	17.9%	22.6%	25. 1%	16.3
40~44 歳	5. 3%	8.0%	11.3%	16.6%	20.0%	14. 7
45~49 歳	4.5%	5.6%	7.8%	11.5%	16.3%	11.8
50 歳以上	2.7%	3.4%	3.8%	4. 5%	5.4%	2.7

女性の年齢階級別未婚率 (全国)

年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位:ポイント)
15~19 歳	99. 3%	99. 1%	99. 1%	99. 4%	99. 4%	0. 1
20~24 歳	86. 7%	87. 9%	88.7%	89.6%	91.4%	4. 7
25~29 歳	48.1%	54.0%	59.0%	60.3%	61.3%	13. 2
30~34 歳	19.5%	26.6%	32.0%	34.5%	34.6%	15. 1
35~39 歳	9.8%	13.8%	18.4%	23. 1%	23.9%	14. 1
40~44 歳	6. 5%	8.6%	12.1%	17.4%	19.3%	12.8
45~49 歳	5. 3%	6.3%	8. 2%	12.6%	16. 1%	10.8
50 歳以上	3.4%	3.9%	4.3%	5. 2%	6.0%	2.6

⑦ 合計特殊出生率

[ポイント]

〇合計特殊出生率は、平成20年から24年において上昇している。

〇出生数は、減少している。

合計特殊出生率の推移

(単位:%)

年	昭和 63	平成 5	平成 10	平成 15	平成 20
市町村	~平成4年	~9年	~14年	~19 年	~24 年
青森市	1. 47	1. 40	1.35	1. 26	1. 27
平内町	1. 67	1. 46	1.38	1. 33	1. 47
今 別 町	1.71	1. 40	1. 39	1. 24	1. 28
外ヶ浜町	1. 59	1. 41	1. 36	1. 29	1.42
蓬田村	1. 49	1. 41	1. 36	1. 30	1.42
青森県	1.63	1. 58	1.48	1.34	1. 37
全 国	1.66	1.46	1. 38	1. 31	1.38

出生数の推移

年市町村	平成 14 年	平成 19 年	平成 24 年	平成 29 年
青森市	2, 649	2, 331	2, 031	1, 836
平内町	87	77	71	53
今 別 町	19	10	4	6
外ヶ浜町	48	34	25	14
蓬田村	28	19	16	18
青森県	12, 434	10, 162	9, 168	8, 035
全 国	1, 153, 855	1, 089, 818	1, 037, 231	946, 065

出典:人口動態保健所·市町村別統計

⑧ 平均寿命

[ポイント]

〇平均寿命は、年々上昇している。

男性の平均寿命 (圏域)

年齢	4	年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位:ポイント)
	-		_					
青	森	市	75.1年	75.8年	76.5年	76.5年	78.9年	3.8
平	内	町	74.3年	75.8年	76.1年	77.3年	77.6年	3. 3
今	別	町	75.0年	75.4年	76.7年	77.1年	78.5年	3. 5
外	ケ浜	町	75.1年	75.7年	76.1年	77.2年	78.7年	3.6
蓬	田	村	75.0年	75.8年	76.6年	77.3年	78.3年	3.3
圏		域	74.9年	75.7年	76.4年	77.1年	78.4年	3.5
青	森	県	74.7年	75.7年	76.3年	77.3年	78.7年	4.0

女性の平均寿命 (圏域)

		年	亚比 7 年	亚出 10 年	亚出 17 年	亚出 00 年	平成 27 年	平成 27-平成 7
年歯	†		平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	(単位:ポイント)
青	森	市	82.1年	83.0年	84.5年	85.2年	85.7年	3.6
平	内	町	82.8年	83.2年	84.1年	84.9年	85.4年	2.6
今	別	町	82.0年	82.8年	84.7年	85.9年	85.8年	3.8
外	ケ浜	町	81.9年	83.0年	84.7年	85.4年	85.8年	3. 9
蓬	田	村	82.1年	82.9年	84.7年	84.8年	85.2年	3. 1
圏		域	82.2年	83.0年	84.5年	85.2年	85.6年	3. 4
青	森	県	82.5年	83.7年	84.8年	85.3年	86.0年	3. 5

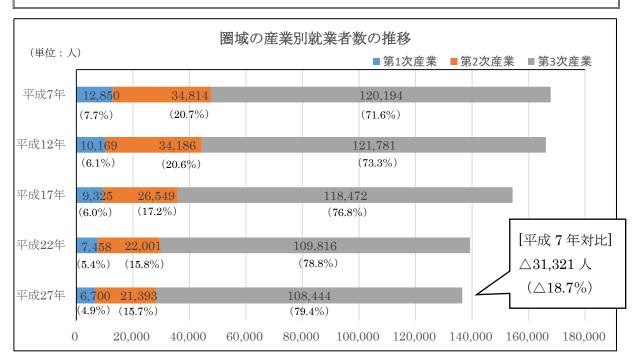
出典:市町村別生命表

4 産業

① 産業別就業者数

[ポイント]

- 〇産業別就業者数は、平成 27 年 (2015 年) 136,537 人で、平成 7 年 (1995 年) と対比して 31,321 人、18.7%減少している。
- 〇産業毎に就業者数は減少しているが、産業別割合については、1次、2次産業で減少し、 3次産業で増加している。



第1次産業就業者数及び就業割合の推移

(単位:人)

年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7
市町村	1 /2%	十八 12 十	十八八十	十八 22 十	十八 21 中	(単位:ポイント)
青森市	7, 848	6, 260	5, 724	4, 382	3, 956	Λ 9 9
月林川	5. 2%	4.1%	4.0%	3.3%	3.0%	\triangle 2. 2
平内町	2, 440	2, 055	1, 906	1, 693	1, 591	△ 2.0
十八川	29. 7%	27.4%	27.5%	27.6%	27.7%	△ 2.0
今別町	586	315	306	236	145	△ 12.8
7 JU PI	26. 2%	18.0%	19.7%	18.4%	13.4%	△ 12. 8
外ヶ浜町	1, 327	991	852	678	599	A 5 4
外ケ供門	28. 5%	24. 1%	23. 7%	22. 9%	23. 1%	△ 5.4
波 田 壮	649	548	537	469	409	A 2 4
蓬田村	32.4%	30. 3%	32.6%	29. 1%	29.0%	△ 3.4
4-1 120	12, 850	10, 169	9, 325	7, 458	6, 700	A 9 0
圏域	7.6%	6.0%	5.9%	5. 2%	4. 7%	△ 2.9

注) 下段は総就業者に占める第1次産業就業者の割合

第2次産業就業者数及び就業割合の推移

(単位:人)

年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7
市町村	00 500	00, 000	00 147	10.041	10.050	(単位:ポイント)
青森市	29, 588	29, 893	23, 147	19, 341	19, 050	△ 5.1
H 754 113	19.6%	19.5%	16.2%	14.6%	14.5%	△ 0.1
平内町	2, 341	1,843	1,570	1, 277	1, 174	△ 8.1
十八川	28.5%	24.6%	22.7%	20.8%	20.4%	△ 6.1
今別町	793	649	503	358	322	< F 7
一一加叫	35. 5%	37. 1%	32.3%	27.9%	29.8%	△ 5. 7
A 、 次 町	1, 440	1, 243	936	602	533	A 10 4
外ヶ浜町	30. 9%	30. 2%	26.0%	20.3%	20.5%	△ 10.4
☆ Ⅲ ++	652	558	393	423	314	A 10 0
蓬田村	32.6%	30.8%	23.9%	26. 2%	22.3%	△ 10.3
DET 1-12	34, 814	34, 186	26, 549	22, 001	21, 393	^ F.C
圏域	20.7%	20.3%	16.9%	15. 2%	15. 1%	\triangle 5. 6

注) 下段は総就業者に占める第2次産業就業者の割合

第3次産業就業者数及び就業割合の推移

(単位:人)

年市町村	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位:ポイント)
* * ±	113, 323	114, 829	111, 754	103, 571	102, 763	9. 0
青森市	74. 9%	75. 1%	78. 2%	78. 2%	78.5%	3. 6
平内町	3, 435	3, 589	3, 455	3, 154	2, 931	0.2
平 [] []	41.8%	47.9%	49.8%	51.4%	51.0%	9. 2
A □□ □□	854	783	744	690	609	18. 1
今 別 町	38. 2%	44.7%	47.8%	53. 7%	56.3%	16. 1
外ヶ浜町	1,884	1,877	1,802	1,684	1, 455	15.6
外が供用	40.4%	45.6%	50.1%	56.8%	56.0%	15. 6
菠田 壮	698	703	717	717	686	13. 7
蓬田村	34.9%	38.9%	43.5%	44.5%	48.6%	13. /
Teel	120, 194	121, 781	118, 472	109, 816	108, 444	F 1
圏域	71.4%	72.4%	75.6%	76. 1%	76.5%	5. 1

注) 下段は総就業者に占める第3次産業就業者の割合

② 事業所数:従業者数

[ポイント]

- 〇事業所数は、平成 28 年 (2016 年) 13,908 事業所で、平成 13 年 (2001 年) と対比して 4,018 事業所、22.4%減少している。
- 〇従業者数は、平成 28 年 (2016 年) 124, 774 人で、平成 13 年 (2001 年) と対比して 29, 968 人、19.4%減少している。

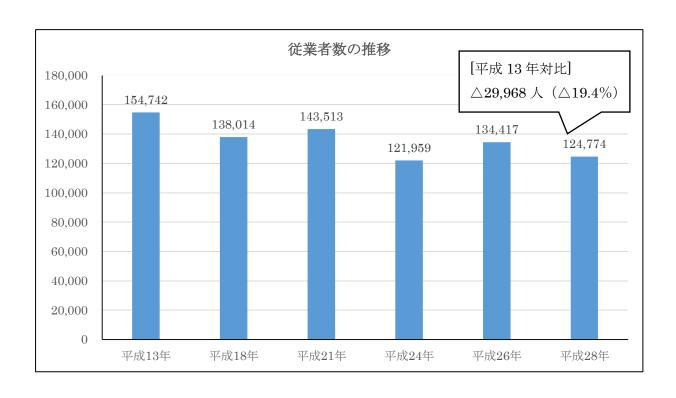


事業所数の推移

(単位:事業所)

年市町村	平成 13 年	平成 18 年	平成 21 年	平成 24 年	平成 26 年	平成 28 年	圏域内構成比 (平成28年)
* * ±	16, 491	14, 972	14, 974	13, 108	13, 535	12, 962	0.0 00/
青森市	_	△9.2%	0.0%	△12.5%	3.3%	△4.2%	93. 2%
立 中 町	604	586	526	435	446	411	2 00/
平内町	_	△3.0%	△10.2%	△17.3%	2.5%	△7.8%	3.0%
今 別 町	247	205	201	163	166	144	1 00/
今 別 町	-	△17.0%	△2.0%	△18.9%	1.8%	△13.3%	1.0%
从, 污町	468	435	388	323	347	309	9 90/
外ヶ浜町	ı	△7. 1%	△10.8%	△16.8%	7.4%	△11.0%	2. 2%
蓬 田 村	116	116	102	92	91	82	0 69/
蓬田村	I	0.0%	△12.1%	△9.8%	△1.1%	△9.9%	0.6%
4.4 平	17, 926	16, 314	16, 191	14, 121	14, 585	13, 908	
圏域	-	△9.0%	△0.8%	△12.8%	3.3%	△4.6%	_

- 注) 下段は対前期増加率
- 注) 公務を除く



従業者数の推移

(単位:人)

年市町村	平成 13 年	平成 18 年	平成 21 年	平成 24 年	平成 26 年	平成 28 年	圏域内構成比(平成28年)
主 木 士	145, 819	130, 334	136, 027	115, 935	127, 886	118, 885	OF 20/
青森市	1	△10.6%	4.4%	△14.8%	10.3%	△7.0%	95. 3%
平内町	4, 100	3, 668	3, 703	2, 686	3, 064	2,874	2. 3%
平内町	I	△10.5%	1.0%	△27.5%	14. 1%	△6.2%	∠ . 3%
今 別 町	1, 285	839	793	702	695	630	0. 5%
¬ ду ну	-	△34. 7%	△5.5%	△11.5%	△1.0%	△9.4%	0. 5/0
外ヶ浜町	2, 763	2, 402	2, 206	1,828	2,002	1, 685	1. 4%
外が供問	1	△13.1%	△8.2%	△17. 1%	9.5%	△15.8%	1. 4/0
蓬 田 村	775	771	784	808	770	700	0.6%
建 川 们	-	△0.5%	1. 7%	3.1%	△4.7%	△9.1%	0.0%
圏域	154, 742	138, 014	143, 513	121, 959	134, 417	124, 774	
圏域	_	△10.8%	4.0%	△15.0%	10.2%	△7. 2%	_

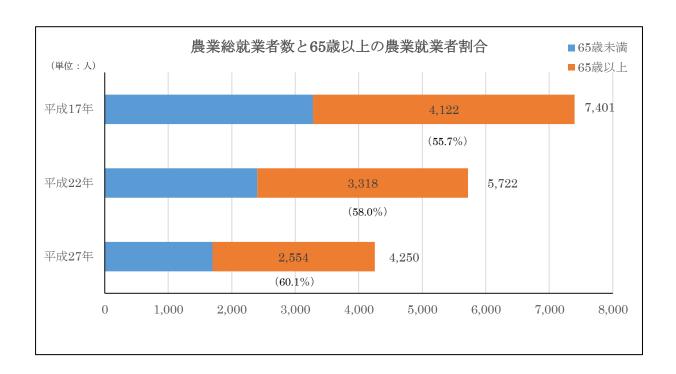
- 注) 下段は対前期増加率
- 注) 公務を除く
- 注) 男女別の不詳を含む

出典:事業所統計調査(平成13年~平成18年)、経済センサス(平成21年~28年)

③ 農業就業者及び高齢化の状況

[ポイント]

- 〇農業就業者数は、平成 27 年 (2015 年) 4,250 人で、平成 17 年 (2005 年) と対比して 3,151 人減少している。
- 〇農業就業者数の内、65歳以上の割合は、平成27年(2015年)60.1%で、平成17年(2005年)と対比して4.4%増加している。



販売農家における65歳以上の農業就業者数とその割合(平成17年~平成27年)

(単位:人)

豆八		総就業者			歳以上就業	者	65 歳以上就業者の割合			
区分	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	
青森市	5, 850	4, 679	3, 502	3, 210	2,685	2,076	54.9%	57.4%	59.3%	
平内町	618	413	294	393	266	190	63.6%	64.4%	64.6%	
今 別 町	213	140	90	125	89	60	58. 7%	63.6%	66. 7%	
外ヶ浜町	272	122	86	171	72	51	62.9%	59.0%	59.3%	
蓬 田 村	448	368	278	223	206	177	49.8%	56.0%	63. 7%	
圏域	7, 401	5, 722	4, 250	4, 122	3, 318	2, 554	55. 7%	58.0%	60. 1%	

出典:農林業センサス

④ 市町村内総生産(農業)

[ポイント]

〇市町村内総生産(農業)は、平成25年度、平成26年度と減少したものの、平成27年度以降は増加している。



市町村内総生産(農業)の推移

(単位:百万円)

						` '	
年市町村	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	圏域内構成比 (平成28年度)
主 木 士	5, 786	5, 926	4, 897	4, 369	5, 359	5, 921	79 90/
青森市	ı	2.4%	△17.4%	△10.8%	22.9%	10.5%	73.3%
平内町	459	506	383	313	400	430	5. 3%
平的啊	ı	10. 2%	△24.3%	△18.3%	27.8%	7. 5%	0. 5%
今 別 町	151	147	108	85	97	126	1.6%
¬ ¬ ¬¬¬ ¬¬¬ ¬¬¬ ¬¬¬ ¬¬¬¬ ¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬	ı	△2.6%	△26.5%	△21.3%	14.1%	29.9%	1. 0/0
外ヶ浜町	145	143	95	67	70	80	1.0%
外を供明	ı	△1.4%	△33.6%	△29.5%	4.5%	14. 3%	1. 0%
蓬 田 村	1, 212	1, 287	1, 113	1, 085	1, 388	1, 521	18.8%
進田刊	1	6. 2%	△13.5%	△2.5%	27.8%	9.6%	10.0%
圏域	7, 753	8,009	6, 596	5, 919	7, 314	8,078	_
圏域	_	3.3%	△17.6%	△10.3%	23.7%	10.4%	_

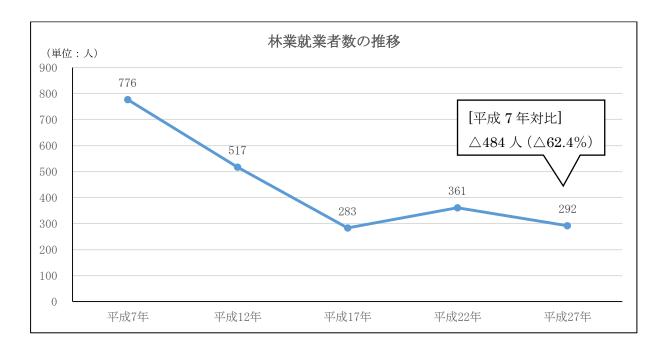
注) 下段は対前期増加率

出典:平成28年度市町村民経済計算

⑤ 林業就業者数

[ポイント]

〇林業就業者数は、平成 27 年 (2015 年) 292 人で、平成 7 年 (1995 年) と対比して 484 人、62.4%減少している。



林業就業者数の推移

(単位:人)

年市町村	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	圏域内構成比 (平成 27 年)
* * ±	491	307	177	223	194	C.C. 40/
青森市	ı	△37.5%	△42.3%	26.0%	△13.0%	66. 4%
平内町	74	90	43	74	46	15 00/
+ N M	-	21.6%	△52.2%	72. 1%	△37.8%	15. 8%
今別町	99	68	25	23	12	4 10/
一一加叫	-	△31.3%	△63. 2%	△8.0%	△47.8%	4. 1%
外ヶ浜町	98	46	29	37	34	11 60/
外ケ供門	-	△53. 1%	△37.0%	27.6%	△8.1%	11.6%
波 田 牡	14	6	9	4	6	0 10/
蓬田村	-	△57. 1%	50.0%	△55.6%	50.0%	2. 1%
図 43:	776	517	283	361	292	
圏域	_	△33.4%	△45. 3%	27. 6%	△19. 1%	_

注) 下段は対前期増加率

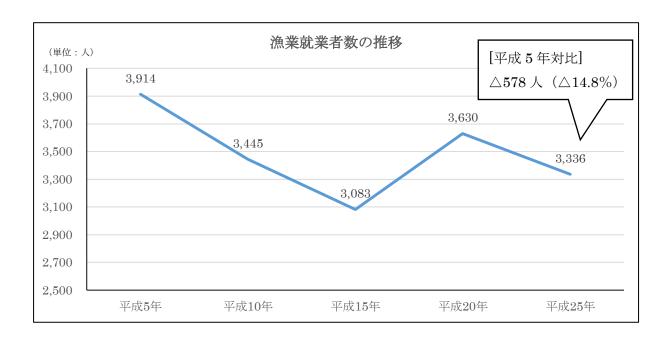
出典: 国勢調査(平成7年、平成22年、平成27年)

平成22年国勢調査産業等基本集計調査(平成12年~平成17年)

⑥ 漁業就業者数

[ポイント]

〇漁業就業者数は、平成 25 年 (2013 年) 3,336 人で、平成 5 年 (1993 年) と対比して 578 人、14.8%減少している。



漁業就業者数の推移

(単位:人)

年	平成5年	平成 10 年	平成 15 年	平成 20 年	平成 25 年	圏域内構成比		
市町村	十八 5 十	平成 10 平	+ + + + 20		732 10 1 1 7 7 7 20 1		平成 25 平	(平成 25 年)
主 木 士	734	593	488	721	722	91 60/		
青森 市	_	△19. 2%	△17.7%	47.7%	0.1%	21.6%		
平内町	1,805	1,635	1,532	1,606	1,562	46 00/		
+ P1 M1	_	△9.4%	△6.3%	4.8%	△2.7%	46.8%		
今 別 町	330	316	249	224	145	4. 3%		
	_	△4.2%	△21.2%	△10.0%	△35. 3%	4. 3%		
外ヶ浜町	863	734	646	768	630	1.9 00/		
外ケ供町	_	△14.9%	△12.0%	18.9%	△18.0%	18.9%		
蓬 田 村	182	167	168	311	277	0 20/		
蓬 田 村	_	△7. 2%	0.6%	85. 1%	△10.9%	8.3%		
平 七	3, 914	3, 445	3, 083	3, 630	3, 336			
圏域	_	△12.0%	△10.5%	17.7%	△8.1%	_		

出典:漁業センサス

⑦ 漁獲数量及び漁獲金額

[ポイント]

〇漁獲数量及び漁獲金額ともに平成 26 年から平成 28 年までは増加したものの、平成 29 年はともに減少、平成 30 年は漁獲数量のみ増加した。



漁獲数量の推移

(単位:トン)

年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	圏域内構成比
市町村	1 793 == 1	1 794 = - 1	1 793 = 1	1 // == 1	1 /// = - 1	1 // 2 = 1	(平成30年)
青森市	5, 735	10, 335	17, 466	19, 447	11, 443	15, 506	01 50/
青森市	1	80. 2%	69.0%	11.3%	△41.2%	35.5%	21.5%
平内町	24, 882	29, 829	50, 131	61, 445	39, 366	40, 263	55.8%
十四町	1	19.9%	68. 1%	22.6%	△35.9%	2.3%	55.6%
今別町	153	179	190	140	118	119	0. 2%
	-	17.0%	6. 1%	△26.3%	△15. 7%	0.8%	U. 2%
外ヶ浜町	7, 974	8,660	11, 941	14, 865	10, 024	10,876	15 10/
外ケ供町	1	8.6%	37. 9%	24. 5%	△32.6%	8.5%	15. 1%
蓬田村	2, 966	3, 844	5, 548	5, 267	2, 512	5, 378	7 50/
蓬 田 村	I	29.6%	44.3%	△5.1%	△52.3%	114.1%	7. 5%
圏域	41, 710	52, 847	85, 276	101, 164	63, 463	72, 142	
	_	26. 7%	61.4%	18.6%	△37.3%	13. 7%	_

注) 下段は対前年増加率

漁獲金額の推移

(単位:百万円)

年市町村	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	圏域内構成比 (平成30年)
青森市	1,079	1, 498	2, 433	3, 359	2, 772	2, 453	10. 20/
月 秋 川	-	38.8%	62.4%	38. 1%	△17.5%	△11.5%	19. 3%
平内町	5, 021	5, 303	8, 990	13, 243	10, 293	7, 014	55 10/
平内间	1	5.6%	69. 5%	47.3%	△22.3%	△31.9%	55. 1%
今 別 町	86	90	117	84	88	98	0.8%
<i>¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬</i>	1	4. 7%	30.0%	△28.2%	4.8%	11.4%	0.0%
外ヶ浜町	1,807	1, 928	2, 483	3, 330	2, 877	2, 380	18. 7%
外ケ供明	-	6. 7%	28.8%	34. 1%	△13.6%	△17.3%	10. 7%
蓬 田 村	424	605	776	896	627	795	6. 2%
建 田 们	-	42.7%	28.3%	15. 5%	△30.0%	26.8%	O. 270
圏域	8, 417	9, 424	14, 799	20, 912	16, 657	12, 740	
	-	12.0%	57.0%	41.3%	△20.3%	△23.5%	

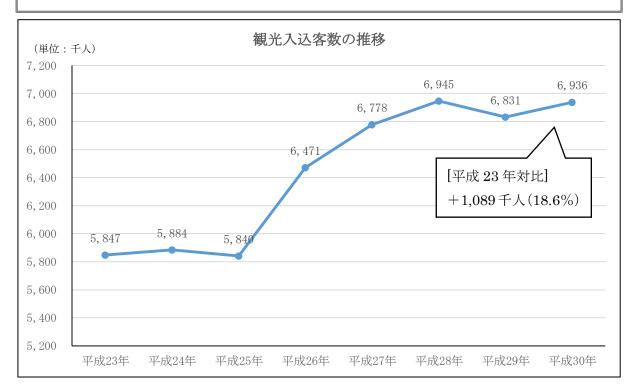
注) 下段は対前年増加率

出典:青森県海面漁業に関する調査

⑧ 観光入込客数

[ポイント]

〇観光入込客数は、平成 30 年 (2018 年) 6,936 千人で、平成 23 年 (2011 年) と対比して 1,089 千人、18.6%増加している。



観光入込客数の推移

(単位:千人)

年市町村	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
青森市	5, 020	4, 964	4, 949	5, 769	5, 939	6, 013	6, 040	6, 190
月秋川	_	△1.1%	△0.3%	16.6%	2.9%	1.2%	0.4%	2.5%
平内町	82	177	186	179	176	173	174	141
+ N m	_	115.9%	5.1%	△3.8%	△1.7%	△1.7%	0.6%	△19.0%
今別町	44	73	50	39	137	246	187	171
一一	_	65.9%	△31.5%	△22.0%	251.3%	79.6%	△24.0%	△8.6%
外ヶ浜町	468	470	463	293	323	313	257	251
外が供用	-	0.4%	△1.5%	△36. 7%	10. 2%	△3.1%	△17.9%	△2.3%
# H 44	233	201	192	191	204	201	173	183
隆田村	_	△13. 7%	△4.5%	△0.5%	6.8%	△1.5%	△13.9%	5.8%
翼 は	5, 847	5, 884	5, 840	6, 471	6, 778	6, 945	6, 831	6, 936
圏域	_	0.6%	△0.7%	10.8%	4. 7%	2.5%	△2.6%	1.5%

注) 下段は対前年増加率

出典:青森県観光入込客統計

5 都市機能の集積状況

① 病院

[ポイント]

○病院は、青森市に約9割が集積している。

※病院:患者20人以上の入院施設を有するもの〔医療法第1条の5第1項〕

(単位:施設)

区分	青森市	下 平内	町 今別	町 外ヶ	浜町 蓬	田村	圏域
病院数		20	1	0	1	0	22

出典:平成29年度青森県保健統計年報

② 自治体病院:拠点病院等の状況

[ポイント]

- 〇自治体病院は、青森県が2施設、青森市が2施設、平内町が1施設、外ヶ浜町が1施設 となっている。
- ○拠点病院等は、青森県が1施設、青森市が1施設、外ヶ浜町が1施設となっている。

指定状況病院名	がん診療 連携拠点 病院※1	救急救命センター	災害拠点 病院 ※ 2	周産期母 子医療セ ンター ※3	へき地医 療拠点病 院	臨床研修病院	在宅療養支援病院
青森県立	0	\cap	0	0		\cap	
中央病院	県拠点	O	基幹	総合)	
青森県立							
つくしが丘病院							
青森市民病院	△ 推進		0	Δ		0	
青森市立							\circ
浪岡病院							O
平内町国保							0
平内中央病院							
外ヶ浜町国保					0		
外ヶ浜中央病院							

出典:青森県保健医療計画(平成30年4月策定)

地域医療情報システム(日本医師会)(令和元年10月現在)

- ※1 ②県拠点:各拠点病院(県内5箇所)の連携の中心となる病院として、国が指定した都道府県がん診療連携拠点病院
 - △推 進:連携拠点病院に準じる機能を有する病院として、県が指定したがん診療連携推進病院
- ※2 ◎基 幹:県下全域の災害拠点病院の機能を強化するための訓練・研究機能をもった病院として、県が指定した基幹 災害拠点病院
 - : 災害時における医療救護活動の拠点となる病院として、県が指定した災害拠点病院
- ※3 ◎総 合:母体・胎児集中治療管理室などを備えた母児のリスクの高い妊娠に対応できる施設として、県が指定する 総合周産期母子医療センター
 - △ : 産科及び小児科の病床と常勤医師を有する病院で、地域周産期母子医療センターに準じた機能、設備等を備え、周産期医療を提供する施設

③ 福祉施設

[ポイント]

○福祉施設は、青森市に集積している。

福祉施設立地状況

(単位:施設)

	区分	青森市	平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村	圏域
児童福祉	保育所等	89	6	1	1	1	98
児重催祉 関係	児童館	17	1	0	0	0	18
関係	計	106	7	1	1	1	116
r÷ 12. →	障がい者支援施設	13	2	0	1	0	16
障がい者 福祉関係	地域活動支援センター	9	1	1	1	0	12
油油炭凉	計	22	3	1	2	0	28
	養護老人ホーム	2	0	0	0	0	2
	特別養護老人ホーム	18	2	1	4	1	26
	軽費老人ホーム (ケアハウス)	6	1	0	0	0	7
高齢者	地域包括支援センター	11	1	1	1	1	15
福祉関係	生活支援ハウス (高齢者生活福祉センター)	0	0	0	2	0	2
	老人福祉センター	2	0	0	0	0	2
	老人憩の家	11	1	0	1	0	13
	計	50	5	2	8	2	67

出典:青森県健康福祉関係施設名簿(平成31年4月1日現在)

④ 文化・スポーツ施設

[ポイント]

○文化・スポーツ施設は、青森市に集積している。

※県、市町村の公共施設

文化・スポーツ施設の立地状況

区分	青森市	平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村	圏	域
文化施設	19	2	0	3	1		25
スポーツ施設	35	9	1	5	2		52

出典:各市町村調べ(平成31年4月現在)

⑤ 公立図書館・主な図書室

[ポイント]

- ○図書館は4館ある。
- ○青森市民図書館が最も利用されている。

公立図書館・主な図書室の利用状況

施設数	蔵書冊数	貸出数	出典等
青森県立図書館	937, 762	211, 969	「主木川の図書館 亚卍 20 年底に」
青森市民図書館	1, 010, 195	1, 034, 499	「青森県の図書館 平成 30 年度版」 平成 30 年 3 月末時点
平内町立図書館	66, 528	7, 564	十成 30 平 3 月 木时点
外ヶ浜町中央公民図書館	7, 729	428	外ヶ浜町調べ 平成31年3月末時点
ふれあい文庫 (今別町)	約 6,000	2, 115	今別町調べ 平成31年3月末時点
ふるさと総合センター (蓬田村)	7, 146	1, 482	蓬田村調べ 平成31年3月末時点

出典:各市町村調べ

⑥ 大学、大学院、短期大学及び学生数

[ポイント]

〇青森市内に大学4校、大学院3校、短期大学2校が立地している。

大学、大学院、短期大学と学生数

分類		名称	学部・学科名			(人) 計	
公立				看護学科	446		
		 青森県立保健大学	 健康科学部	理学療法学科	129	936	
	育 森泉立体健人子	() () () () () () () () () () () () () (社会福祉学科	223	<i>უა</i> 0		
			栄養学科	138			
		青森公立大学	経営経済学部	経営学科	558	1, 301	
				経済学科	567		
大学				地域みらい学科	176		
		青森大学	総合経営学部	経営学科	447	1, 189	
			社会学部	社会学科	288		
		月林八子	ソフトウエア情報学部	ソフトウエア情報学科	154		
	私立		薬学部	薬学科	300		
		青森中央学院大学	経営法学部	経営法学科	729		
			看護学部	看護学科	365	1, 094	
				別科助産課程	5		
		青森県立保健大学	健康科学研究科	 健康科学専攻	32	55	
			(博士前期課程)	医	32		
			健康科学研究科	 健康科学専攻	23		
	公立		(博士後期課程)	是冰川了小人	20		
大学院		青森公立大学	経営経済学研究科	 経営経済学専攻	5	l	
			(博士前期課程)		, ,	6	
私立			経営経済学研究科	 経営経済学専攻	1	o o	
			(博士後期課程)				
	私立	青森中央学院大学	地域マネジメント研究科	地域マネジメント研究科	20	20	
短期大学 私立		青森明の星短期大学	子ども福祉未来学科		222	222	
		私立青森中央短期大学	食物栄養学科			294	
	私立		幼児保育学科				
			看護学科		1	201	
			専攻科	福祉専攻	8		
	計					4, 923	

出典:平成30年学校基本調查(文部科学省)

備考:学生数の合計は正規の学部学科生のみである (聴講生等は含まない)

⑦ 専修学校及び学生数

[ポイント]

○青森市内に専修学校8校が立地している。

専修学校と学生数

分類	名称	学科名	学生数		
	,,,,	*	(人) 計	
市立	青森市立高等看護学院	看護	114	114	
学校法人	青森中央文化専門学校	トータルファッション	17	17	
	青森中央経理専門学校	経理情報	46	46	
	本	保育	74	74	
	東奥保育・福祉専門学院	介護福祉	_		
	青森歯科医療専門学校	歯科衛生士	105	1.40	
		歯科技工士	43	148	
準学校法人	青森県ビューティ&メディカル専 門学校	理容	3		
		美容	56	76	
	11110	トータルビューティー	17		
個人	青森編物専門学校	本・師範・高等師範	-	_	
		会計ビジネス	11		
		情報ビジネス	_	23	
	青森ビジネス専門学校	流通ビジネス	_		
		医療ビジネス	7		
		総合ビジネス	2		
		公務員ビジネス	3		
計					

出典: 平成30年学校基本調査(文部科学省)

※学校法人〔私立学校法第3条に規定する法人〕

準学校法人〔私立学校法第64条第4項に規定する法人〕

⑧ 大規模小売店舗

[ポイント]

○大規模小売店舗は、青森市に多数出店している。

※大規模小売店舗とは、大規模小売店舗立地法(面積 1,000 ㎡超)、または大規模小売店舗に おける小売業の事業活動の調整に関する法律(面積 500 ㎡超)に定めるもの

区分	青森市	平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村	圏域
小売店舗数	2, 093	108	35	95	17	2, 348
うち大規模小売店舗数	112	1	0	0	0	113

出典:平成28年度経済センサス(総務省)

青森県内の大規模小売店舗一覧(平成28年)

⑨ 研究機関:產業支援機関等

[ポイント]

- ○青森市内に県、大学などの研究機関・産業支援機関等が集積している。
- 〇平内町内に地方独立行政法人の2研究機関が立地している。

※下記の研究機関・産業支援機関等は設置者が、地方公共団体、地方公共団体が出資している団体、大学のいずれかに該当するもの

機関・施設名称	立地市町村
青森市水産振興センター	青森市
青森市農業振興センター	青森市
地方独立行政法人青森県産業技術センター 工業総合研究所	青森市
地方独立行政法人青森県産業技術センター 林業研究所	平内町
地方独立行政法人青森県産業技術センター 水産総合研究所	平内町
青森県立保健大学地域連携・国際センター	青森市
青森公立大学地域連携センター	青森市
青森大学地域貢献センター	青森市
青森中央学院大学地域マネジメント研究所	青森市
東北大学大学院生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センター	青森市
弘前大学地域戦略研究所	青森市
公益財団法人 21 あおもり産業総合支援センター	青森市

出典:青森県産業立地ガイド、青森市調べ(平成31年4月現在)

⑩ 鉄道

[ポイント]

〇東日本旅客鉄道株式会社(東北新幹線、奥羽本線、津軽線)、北海道旅客鉄道株式会社(北海道新幹線)及び青い森鉄道が運行している。

圏域内の鉄道(JR 東日本・JR 北海道)の1日平均乗車人員(平成30年度)

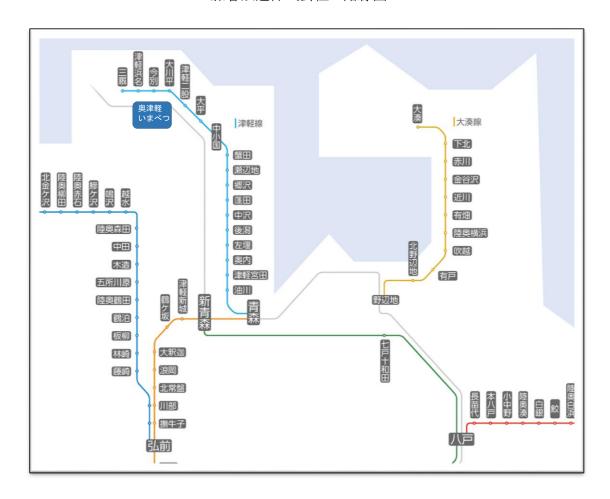
(単位:人)

					(単位:人)
運行会社	上・駅名	定期外	定期	合計	路線名
	青森	2, 564	2,832	5, 397	奥羽本線、津軽線
	新青森	3,850	368	4, 219	東北新幹線
	新青森	3, 052	881	3, 933	
	津軽新城	87	278	365	
	鶴ヶ坂	_	-	_	奥羽本線
	大釈迦	-	-	_	
	浪岡	228	714	942	
	油川	82	329	412	
	津軽宮田	-	-	-	
	奥内	_	-	_	
	左堰		-	_	
東日本旅客鉄道	後潟	_	-	_	
株式会社	中沢	_	-	_	
	蓬田	_	-	_	
	郷沢	_	-	_	
	瀬辺地	_	-	_	津軽線
	蟹田	56	93	150	
	中小国	_	-	_	
	大平	_	-	_	
	津軽二股	_	-	_	
	大川平	-	-	_	
	今別	-	-	-	
	津軽浜名	_	-	_	
	三厩	11	13	25	
北海道旅客鉄道 株式会社	奥津軽いまべつ	-	-	282	北海道新幹線

出典:東日本旅客鉄道株式会社(HP)及び北海道旅客鉄道株式会社(HP)

備考:「-」は非公表

旅客鉄道株式会社の路線図



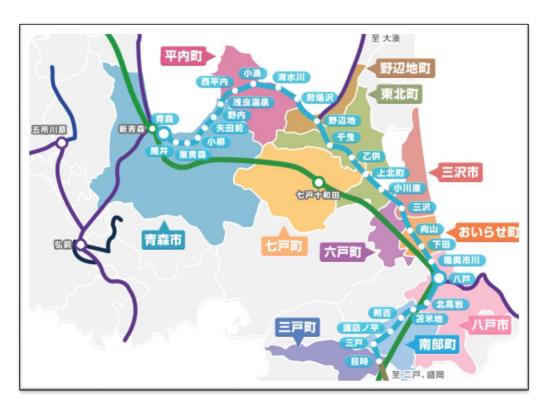
圏域内の鉄道(青い森鉄道株式会社)の1日平均乗降人員(平成29年度)

(単位:人)

	1日平均乗降人員		1日平均乗降力	員
運行会社・駅名		定期外	定期	合計
	青森	2, 321	2, 449	4, 770
	筒井	377	1, 115	1, 492
	東青森	517	797	1, 314
	小柳	373	690	1, 063
	矢田前	235	1,035	1, 270
青い森鉄道株式会社	野内	134	929	1, 063
	浅虫温泉	457	225	682
	西平内	29	108	137
	小湊	243	625	868
	清水川	30	140	170
	狩場沢	10	35	45

出典:青い森鉄道株式会社

青い森鉄道の路線図



① 空港

[ポイント]

- 〇青森空港があり、4つの国内定期路線と2つの国外定期路線が運航されている。
- ○利用者は増加傾向にある。

青森空港定期路線利用実績

(単位:人)

国内		利用者数	就航年	航空会社	
国人儿	平成 28 年度 平成 29 年度 平成 30 年度		水儿加儿十一	加	
青森~東京	575, 137	589, 227	587, 952	昭和 40 年	JAL
青森~札幌	128, 006	151 570	160, 542	昭和 44 年	JAL
月 林 一个 一	120,000	151, 578	100, 542	平成 26 年	ANA
青森~伊丹	214, 191	001 649	256, 097	昭和 51 年	JAL
月林一分八	214, 191	231, 643	250, 097	平成 26 年	ANA
青森~名古屋	111, 842	118, 015	118, 825	平成 23 年	FDA
計	1, 029, 176	1, 090, 463	1, 123, 416	-	-

国外	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	就航年	航空会社
青森~ソウル	32, 867	42, 036	41, 569	平成7年	大韓航空
青森~天津	-	27, 928	31, 285	平成 29 年	奥凱航空
青森~台北 (桃園)	-	-	-	平成 31 年	エバー航空
計	32, 867	69, 964	72, 854	-	_

出典:青森空港調べ

① バス

[ポイント]

〇各市町村には、路線バス、コミュニティバスがある。

各市町村の主なバスの利用状況

バスの名称	利用者数	備考
青森市営バス	7, 381, 682 人	
青森市民バス	268, 152 人	
平内町民バス	80,354人	亚戊 20 年产字结
今別町巡回バス	3,226 人	平成 30 年度実績
外ヶ浜町営バス	55,614 人	
蓬田村コミュニティバス	12,789 人	

出典:各市町村調べ

③ 高速道路

[ポイント]

○青森市内に4つのインターチェンジが設けられている。

路線	インターチェンジ名		
東北自動車道	青森IC、浪岡IC		
青森道	青森中央IC、青森東IC		

出典:青森市調べ(平成31年4月現在)

① フェリー

[ポイント]

○圏域外への3つの航路が設けられている。

フェリーの運航区間及び旅客数

(単位:人)

航路	運行会社	平成 28 年度	平成 29 年度
青森~函館	津軽海峡フェリー㈱ 青函フェリー㈱	576, 147	634, 401
青森~佐井	シィライン(株)	5, 638	7, 552
蟹田~脇野沢	むつ湾フェリー(株)	29, 812	26, 655

出典:各運行会社調べ

15 自主防災組織

[ポイント]

〇自主防災組織活動カバー率は、平成31年度において青森市、平内町、蓬田村で 50%未満の状況になっている。

自主防災組織活動カバー率

市	町村	年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 31-27 (単位:ポイント)
青	森	市	42.4%	43.3%	45.8%	48.5%	49.9%	7. 5
平	内	町	37.5%	37.1%	36.9%	36.9%	45. 2%	7. 7
今	別	町	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0
外	ヶ浜	町	43.7%	43.6%	43.9%	44.7%	45.5%	1.8
蓬	田	村	37.9%	63.1%	100.0%	100.0%	83.8%	45. 9

出典:自主防災組織結成状況

※自主防災組織活動カバー率:総世帯数に対する自主防災組織がカバーしている世帯数の 割合

16 環境基準達成率

[ポイント]

〇水質における環境基準達成率は、近年微減している。

年観測地点	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 30-平成 25 (単位:ポイント)
青森港(西)	90.0%	96.7%	100.0%	100.0%	93.3%	96.7%	6. 7
青森港(東)	93.3%	100.0%	100.0%	100.0%	93.3%	90.0%	△3. 3
堤川 1km 沖	80.5%	95.1%	100.0%	97.6%	95.1%	92.7%	12. 2
計	87.9%	97.3%	100.0%	99.2%	93.9%	93.1%	5. 2

出典:青森市環境政策課調べ

※環境基準:環境省が定める「人の健康の保護及び生活環境の保全の上で維持されることが 望ましい基準」のこと。水素イオン濃度 (ph)、大腸菌数などを計測。

第3章 圏域の中長期的な将来像

1 圏域の将来像

本圏域は、陸奥湾に面し、八甲田連峰や中山山脈の山々に囲まれた豊かな自然や 美しい景観で名高い龍飛崎や夏泊半島など風光明媚な地域であり、りんごやトマト、 ホタテといった全国的な知名度を誇る農水産物の宝庫です。

また、北海道・北東北の各地に点在する縄文遺跡の17箇所中3箇所(大平山元遺跡・三内丸山遺跡・小牧野遺跡)が圏域に集中する縄文遺跡の宝庫であるとともに、世界に誇る「ねぶた祭」や江戸時代発祥の神事と伝えられる「荒馬踊り」などの伝統文化など、豊かな地域資源を有しています。

また、古くから海運のネットワークにより地域経済が発展してきた歴史があり、 現在においても北海道など圏域外への3つの航路や、東北自動車道や青森道といっ た高規格道路網、東北新幹線などの広域交通・物流網、4つの国内定期路線と3つ の国外定期路線による航空網を有する交通の要所となっています。

これらを背景に国内外からの交流人口が年々増加しており、さらには、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催や 2025年に本県で開催される国民スポーツ大会により、スポーツを通じた国内外の交流の拡大も期待されます。

本圏域は、明治11年(1878年)に郡区町村編制法に基づいて設置された「東津軽郡」の区域とほぼ同一であり、道路・鉄道といった交通網の発展等に伴い、圏域内の住民生活や経済活動など、様々な面において結びつきが強まってきました。

一方、本圏域では、人口減少とともに一層の高齢化の進展に伴い、圏域内での生産・消費などの経済活動の衰退や、過疎化が進行する地域での福祉・教育など行政サービスの維持が困難となる恐れがあるなどの課題を有しています。

本圏域では、これまで農業振興、観光振興などにおいて必要に応じて、各市町村で連携して取組を行ってきましたが、このような課題を認識した上で、歴史的な背景や圏域内の結びつき、従来からの取組の経緯などを踏まえ、圏域に有する地域資源を活かしながら、圏域の住民はもちろんのこと、圏域外の住民にとっても魅力ある、将来にわたって持続可能で発展する圏域を目指していきます。

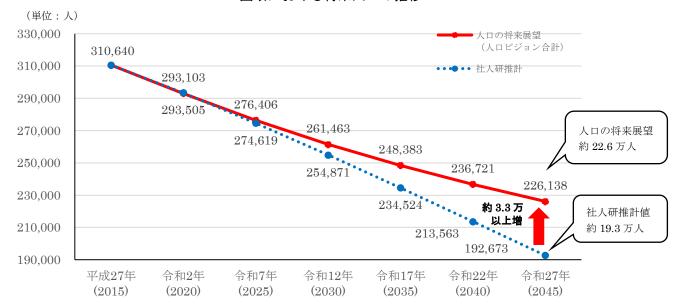
うみ・まち・ひとを絆で結ぶ青森圏域

2 人口の将来展望

国立社会保障・人口問題研究所(以下「社人研」という)の将来推計人口によれば、現状のまま人口減少が続く場合、圏域の人口は平成27年(2015年)の310,640人から令和27年(2045年)には約11万人減少すると推計されます。

こうした中、各市町村の総合計画及び総合戦略のもと、本ビジョンに掲げる概ね 25 年後の令和 27 年 (2045 年) の圏域が目指す将来像も相互に共有し各市町村が連携や補完を図りながら取組を進め、圏域内の全ての地域に安心して住み続けられる、住んでみたいと思える価値ある圏域づくりを実現していきます。

圏域における将来人口の推移



(単位:人)

年	平成 27 年	令和2年	令和7年	令和 12 年	令和 17 年	令和 22 年	令和 27 年
市町村	(2015)	(2020)	(2025)	(2030)	(2035)	(2040)	(2045)
人口の将来展望	310, 640	293, 103	276, 406	261, 463	248, 383	236, 721	226, 138
青森市	287, 648	272, 350	257, 690	244, 588	233, 130	222, 938	213, 608
平内町	11, 142	10, 020	8, 993	8,071	7, 270	6, 548	5, 925
今別町	2, 756	2, 368	2, 084	1,834	1, 614	1, 420	1, 264
外ヶ浜町	6, 198	5, 653	5, 113	4, 618	4, 169	3, 760	3, 414
蓬田村	2, 896	2, 712	2, 526	2, 352	2, 200	2, 055	1, 927
社人研推計	310, 640	293, 505	274, 619	254, 871	234, 524	213, 563	192, 673

出典:【人口の将来展望】青森市総合戦略 2020-2024 (令和 2 年 3 月)、平内町人口ビジョン (令和 2 年 3 月)、今別町まち・ひと・しごと創生総合戦略 (令和 2 年 3 月、外ヶ浜町「人口ビジョン」「総合戦略」(令和 2 年 3 月)、蓬田村人口ビジョン (令和 2 年 3 月)※平成 27 年 (2015 年) については、平成 27 年国勢調査に基づく人口を記載

【社人研推計】日本の地域別将来推計人口(平成30年国立社会保障・人口問題研究所)

第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組

連携	協約項目				連携	町村	
役割	連携施策		事業名	平 内 町	今 別 町	外ヶ浜町	蓬田村
	(1)産学金官民一体と なった圏域の経済成 長等の推進体制の整 備(1事業)	1	連携中枢都市圏ビジョン懇談会の運営	0	0	0	0
		2	起業·創業等支援拠点運 営事業	0	0	0	0
	(2)産業クラスター の形成、イノベー・ ション実現 新規	3	中小事業者ビジネスサポート事業	0	0	0	0
	ション実現、新規創業促進、地域の	4	地域企業ビジネス支援拠 点運営事業	0	0	0	0
	削素促進、地域の 中堅企業等を核と した戦略産業の育 成(6事業)	5	首都圏ビジネス交流拠点 運営事業	0	0	0	0
1 図は入仕の欠		6	あおもり新しい働き方支 援事業(企業誘致活動)	0	0	0	0
1 圏域全体の経済成長のけん引		7	企業誘致関係機関連携事	0	0	0	0
(17 事業)		8	物産振興事業	0	0	0	\circ
		9	圏域の水産物の食ブラン ド化推進事業	0	0	0	0
	(3)地域資源を活用	10	農業移住・新規就農サポ ート事業	0	0	0	0
	した地域経済の裾 野拡大(8 事業)	11	スマート農業普及対策事業	0	0	0	0
		12	農業研修事業	0	0	0	\circ
		13	漁業の担い手対策事業	0	0	0	0
		14	広域連携農業振興事業	0	0	0	\circ
		15	東青流域林業活性化事業	0	0	0	0
	(4)戦略的な観光施 策の展開(2事業)	16	むつ湾広域連携事業 (産 業・観光)	0	0	0	0
	水ツ成洲(4 尹未)	17	陸奥湾沿線誘客宣伝事業	0	0	0	\circ

連携	協約項目					連携	町村	
役割	連携	施策		事業名	平内町	今 別 町	外ヶ浜町	蓬田村
2 高次の都市機能の集積・強化(1事業)	(1)高等教 [†] 発の環境	育・研究開	18	大学連携推進事業	0	0	0	0
		①地域	19	地域医療支援病院の登録 医療機関支援事業	0	0	0	0
		医療 (3 事業)	20	在宅医療・介護連携推進 事業	0	0	0	0
		(3 事業)	21	在宅医療推進のための共 同セミナー開催事業	0	0	0	0
		②介護 (1 事業)	22	認知症高齢者対策事業	0	0	0	0
			23	一時預かり事業	0	0	0	0
			24	病児一時保育事業	0	0	0	0
	(1)生活	③保健· 福祉 (7事業)	25	東青母子保健広域ネット ワーク事業	0	0	0	0
3 圏域全体の生			26	食生活改善推進員養成事 業	0	0	0	0
活関連機能サービスの向上	機能の 強化に 係る政		27	高齢者等見守り体制確保 事業	0	0	0	0
(37 事業)	策分野 (28 事業)		28	点訳・手話奉仕員養成事 業	0	0	0	0
	(20 事未)		29	手話通訳者養成研修事業	0	0	0	0
			30	教科書採択事業	0	0	0	0
			31	小学生演劇鑑賞教室事業	0	0	0	0
		④教育・	32	小・中学生安全安心対策 事業	0	0	0	0
		文化・スポー	33	心豊かな子ども読書活動 推進事業	0	0	0	0
		ッ	34	東青地区公民館連絡協議 会事業	0	0	0	0
		(7 事業)	35	図書館相互利用事業	0	0	0	0
			36	青森圏域市町村連携第 80回国民スポーツ大会 PR事業	0	0	0	0

連携	協約項目					連携	町村	
役割	連携	施策	-	事業名	平 内 町	今 別 町	外ヶ浜	蓬 田 村
		4441	37	あおもりフィールドスタ ディ支援事業	0	0	0	0
		⑤地域 振興	38	青森圏域重点事業要望事 務	0	0	0	0
	(1)生活	(3 事業)	39	地域花いっぱいまちづく り事業	0	0	0	0
	機能の	⑥災害	40	水道事業の広域連携事業	0	0	0	0
	強化に 係る政	対策	41	自主防災活動促進事業	\circ	0	\circ	0
	策分野	(3 事業)	42	国土強靱化連携推進事業	0	0	0	0
3 圏域全体の生	(28 事業)	⑦環境 (4 事業)	43	むつ湾広域連携事業(環境)	0	0	0	0
			44	協働による環境教育・環 境学習事業	0	0	0	0
			45	森と湖に親しむ集い事業	0	0	0	0
活関連機能サー ビスの向上			46	汚水等処理事業	\circ	0	0	0
(37 事業)	(0) (1) (1)	①移住	47	あおもり新しい働き方支 援事業(Uターン就職支 援)	0	0	0	0
	(2)結び つきや ネット	(2 事業)	48	新しい働き方担い手誘 致・東青地域移住促進事 業	0	0	0	0
	ワーク の強化	②結びつ	49	消費生活相談事業	0	0	0	0
	に係る	きやネ ットワ	50	東青地域男女共同参画ネットワーク事業	0	0	0	0
	政策分 野 (6 事業)	ークの 強化に	51	成年後見制度法人後見支 援事業	0	0	0	0
		係る連 携 (4 事業)	52	除排雪力向上連携ネット ワーク形成事業	0	0	0	0

連携	協約項目					連携	町村	
役割	連携	施策		事業名	平 内 町	今 別 町	外ヶ浜	蓬 田 村
3 圏域全体の生	(3)圏域 マネジ メント		53	職員人事交流	0	0	0	0
活関連機能サー ビスの向上	能力の 強化に	①人材の 育成 (3 事業)	54	職員研修	0	0	0	0
(37 事業)	係る政 策分野 (3 事業)	(3 事業)	RPA活用推進事務	0	0	0	0	

1 圏域全体の経済成長のけん引

(1) 産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備

事	業		名	1	連携「	中枢都市圏ビ	ジョン懇談会	会の運営	関係市町村	全市町村	
				○具体	体的取約	組の推進のた	め、圏域の	産学官民の有	可識者で構成	する青森圏	
内			容	域通	直携中村	区都市圏 ビジ	ョン懇談会	(以下 「ビジ	ョン懇談会」	という) を	
				開作	崖して、	ビジョン懇	談会におい	て有識者から	意見の聴取	等を行う。	
連	携 :	効	果	圏均	圏域の有識者の意見を踏まえた連携中枢都市圏ビジョンの推進						
事	業費見	記	額	2020	020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度 計						
(単	位:	千円	9)	40	408 408 401 462 462					2, 141	
連	隽市田	丁村	の	青系	床 市	ビジョン懇	談会を開催、	各種連携事	事業の推進		
役	割 :	分	担	連 携	町村	懇談会の委	員推薦、懇問	談会への参画	ij		
					指	標	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)	
成	果:	[년	標	連	連携中枢都市圏 44 事業						
以	は果指標 ビジョンに記載す				ションに	記載する		声素 (度見込)	52	事業	
				=	具体的	取組数	(2020 4	·			

(2) 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成

事	ј	ŧ	名	2	起業	・創業等支援	長拠点運営事	業	関係市町村	全市町村	
				○圏域	の起業	き・創業等を	促進するたど	め、青森商コ	二会議所と連	携し、AO	
内			容	МО	RΙ	STARTU	JP CEN'	TERに設置	置している「	あおもり地	
ניו			台	域ビ	゙ジネフ	く交流センタ	ー (あおビ:	ジ)」を拠点に	こ、起業・創	業や新たな	
				事業	展開に	2関する情報	提供や相談	対応などの支	で援を行う。		
連	携	効	果	新規	新規の事業展開及び創業の促進に伴う圏域全体の雇用の創出						
事美	業費	見辽	額	2020 4	2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度 計						
(単	位:	千	円)	21,8	333	14, 662				36, 495	
連接	隽市	町村	†の	青 森	市	事業の企画	、事務手続	き、関係機関	 等との調整		
役	割	分	担	連携	町村	事業の広報	活動、費用	負担等			
					指標 現状値(調査時点) 目標値(2024 年度)						
成	果	指	標		金1光74	- *\f-\%	21	件	NO. 4 V	- 结合	
				創業件数*			(2019年	度見込)	NO. 4 (

※あおもり地域ビジネス交流センターの支援による圏域の年間創業件数

事	業	名	3	中小	事業者ビジネ	ヘスサポート	事業	関係市町村	全市町村	
			○地域	産業の	つ活性化を図	るため、東青	ビジネスサ	ポート協議会	を設置し、	
内		容	産業	支援機	幾関が一体と	なって新たれ	な商品づくり	新たな販	売方法等の	
			構築	に取り)組もうとす	るチャレン	ジ精神旺盛な	事業者を支	援する。	
連	携効	果	新規	の事業	美展開及び創	業の促進に位	半う圏域全体	4の雇用の創	出	
事為	業費見:	込額	2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度							
(単	位:千	一円)	8, 9	53	4, 143				13, 096	
連携	隽市町:	村の	青 森	市	事業の企画	、事務手続	き、関係機関	碁等との調整		
役	割分	担	連携	町村	事業の広報	活動、費用生	負担等			
				指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)	
成	果 指	標		北口意火石	L **/-*	168	3件	NO 4 1	- 结合	
				相談件数※			度実績)	NO. 4 に統合		

※外部専門家による年間相談件数

事	業		名	4	地域:	企業ビジネス	ス支援拠点運	営事業	関係市町村	全市町村	
				○圏域	の起業	美・創業の促	進や地域企業	業の経営基盤	盤の強化・成	長支援を通	
				じて	地域紅	経済の活性化	を図るため、	. 青森商工会	≷議所と連携	U, AOM	
内			容	OR	I S	TARTU	P CENT	ER内にビ	ジネス相談祭	窓口を設置	
				L.	起業・	・創業から地	域企業の経営	営相談までり	フンストップ	で支援を行	
				う。							
連	携	効	果	起業	起業・創業及び地域企業の成長等による圏域全体の雇用の創出						
事訓	業費身	見込	額.	2020 4	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位:	千F	円)			30, 328	41, 888 42, 391 42, 391			156, 998	
連担	隽市田	订村	の	青 森	市	事業企画、	事業実施、	各種事務手統		との調整	
役	割	分	担	連携	町村	事業実施、	費用負担等				
					指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)	
					24件						
成	果	指	標	創業件数			(2020年	度見込)	32 件		
				相談窓口での				750件			
				年間相談件数 (2020年度見込)					1, 10	1U 1 	

事	業	名	5	首都	圏ビジネスダ	を流拠点運営	事業	関係市町村	全市町村		
			○首都	圏に向	可けて積極的	にシティプロ	コモーション	を展開する	ため、「Ao		
内		容	Мо	Lir	ı k ~赤坂~	」を拠点に、	店舗内外に	こおけるイベ	ント機能を		
			強化	し、圏	圏域4町村の	イベントを	月1回・年	12回開催す	る。		
連	携 炃	東	地域	地域資源の組み合わせによるPR強化							
事為	業費見	込額	2020 숙	020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度 計							
(単	·位:=	千円)	60, 5	44	53, 409	53, 335	53, 715	53, 715	274, 718		
連接	隽市町	村の	青 森	市	イベント等	の企画、事	務手続き、 [4係機関等と	の調整		
役	割分	担	連携	町村	イベント等	への出展、	広報活動、	費用負担等			
				指標 現状値(調査時点) 目標値(2024 年度)							
成	果指	i 標		27,444 千円 売上額 [*] 50,500 千円							
			(2018 年度実績)						0 111		

※AoMoLink~赤坂~における総売上額

事 業 名	6	もり新しい側活動)	働き方支援事	業(企業	関係市町村	全市町村		
	○圏域への新	新規企業誘致	やサテライ	トオフィスの	設置のため	、首都圏や		
	中部圏等の	の企業へ圏域	の立地環境を	をPRすると	ともに、来	場者の多い		
内容	展示会等。	や青森県が主	催する「あお	うもり産業立	地フェア」に	参画する。		
	○既立地企業	業の圏域への	定着や規模技	広大を促進す	るため、定	期的に既立		
	地企業を記	坊問し、企業	動向の把握	や企業ニース	ぐを把握する。	>		
連携 効果	圏域への新	圏域への新規企業立地に向けた効果的・効率的な誘致活動						
事業費見込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単位:千円)	1, 235	1, 187	1, 185	1, 133	1, 133	5, 873		
	* * ±	東京ビジネ	スセンター	の活用を含む	』事業実施、	各種事務手		
連携市町村の	青森市	続き、調整	事務等					
役割分担	`= +# m= ++	パンフレッ	ト等による	企業立地環境	危の情報提供	、地元関係		
	連携町村機関と調整、費用負担等							
	指	標	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)		
成 果 指 標	圏域・	~Ø	3	件	16	件		
	立地企業	10	17					

事	業	名	7	企業	誘致関係機関			関係市町村	全市町村		
			○圏域	への新	所規企業誘致	のため、東	青地域全市町	「村及び各商	工会議所や		
内		容	商工	会が一	一体となった	協議会を組織	職し圏域の企	と業立地の促	進に向けた		
			活動	を実施	色する。						
連	携効	果	圏域	圏域への新規企業立地に向けた効果的・効率的な誘致活動							
事業	養見	込額	2020	2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度 計							
(単	位:千	一円)	55	1	551	551	550	550	2, 753		
`击 +	±±œ	++ <i>o</i>	青 森	市	事業実施、	各種事務手	続き、調整事	事務等			
	ままれる ちゅうしゅう ちゅうしゅう かいしゅう しゅう かいしゅう しゅう かいしゅう しゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう		`= ##	m- ++	パンフレッ	ト等による	企業立地環境	節の情報提供	、地元関係		
1又	割分	担	連携	ሠ Ј ተ ነ	機関と調整	:、費用負担	等				
				指	指標 現状値(調査時点) 目標値(2024 年度)						
成	果指	標		圏域-	への	3	件	16 件			
			立地企業数(累計)			(2019年度見込)		10	1+		

(3) 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事	業	名	8	物産	振興事業			関係市町村	全市町村	
内		容	○圏域	特産品	品のPR及び	販売促進を[図るため、も	りつ湾フォー	ラムの開催	
173		台	に合	かせ、	東青地域と	県内他自治の	本が連携した	物産展等を	開催する。	
連	携 効	果	圏域	圏域特産品のPR及び販売促進						
事訓	業費見	込額	2020 :	020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度 計						
(単	位:干	一円)	32	1	1,048	1, 048	1,052	1, 052	4, 521	
連捷	隽市町	村の	青森	市	物産展の開	催に関する	車絡及び調整	生		
役	割分	担	連携	町村	物産展の開	催に関する	車絡及び調整	<u>\$</u>		
cl:	田 +ヒ	; 1 ==		指	漂	現状値(記	直(調査時点) 目標値(2024 年度)			
以	成果指標 出品商			品数	_	_	20 品			

事	業	ŧ	名		9 [圏域	の水産物の食	ミブランド化	推進事業	関係市町村	全市町村
内			妫	〇 名	各市町	丁村0	の水産物の高	付加価値化・販路拡大を図るため、圏域内市町			
/3			台	木	寸が遅	重携し	て水産物の	ブランド化	に係るイベン	/ト等を実施	する。
連								付加価値化	及び商品の則	反路 拡大	
事	業費.	達費見込額 2020 年度 202						2022 年度	2023 年度	2024 年度	計
(単	(単位:千円)				_		629	517	634	634	2, 414
連打	隽市!	町木	†の	青 森 市			事業実施、	他町村との	調整		
役	割	分	担	連	携町	村	事業実施、他市町村との調整				
						指	票	現状値(記	調査時点)	目標値(2	024 年度)
成	t 果 指 標			圏域の		の水	産物の				
13%	八 朱 拍 惊			食ブランド			化に係る	化に係る -		1 件以_	上/年度
					事業	の実	施件数				

業	ŧ	名	10	農業	移住・新規京	 農サポート	事業	関係市町村	全市町村	
			○今後	の地域	成の担い手と	なり得る新	規就農者の確	雀保・育成と	定着を図る	
			ため	、首者	8圏での移住	就農相談会の	の開催や大学	とへの訪問の	実施など農	
		容	業移	住・新	所規就農の促	進に向けた	青報発信を行	 すう。		
○新規就農者を支援 [・]						支援するため、圏域内外からの相談者に対する各種支援				
			の窓	口であ	ある「あおも	り就農サポー	ートセンター	-」を運営す	る。	
連携効果 圏域内の新規線						確保・育成				
業費.	見辽	額	2020 4	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
位:	千	円)	10,0	007	11, 094 11, 362 10, 112			10, 112	52, 687	
隽市	町木	りの	青森	市	事業の企画	及び委託、	事務手続き、	関係機関等	との調整	
割	分	担	連携	町村	事業の広報	活動(利用化	促進)、費用	負担等		
				指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)	
農業					人材投資					
果	指	標	資金	(経営	開始型)の	7	人		Į.	
			新規交付対象者数			(2018年	度実績)	55	八	
				(累詞	計)					
	携費は精割	業費見込位:千川 焼市町村 割分	容	○ 今後 ため 業務 の 業	○今後の地域 ため、首都 業移住・親 一の窓口である。 一部では 一の窓口である。 一部では 一でである。 一部では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一	○今後の地域の担い手とため、首都圏での移住業移住・新規就農の促 ○新規就農者を支援するの窓口である「あおも 携 効 果 圏域内の新規就農者の 整費見込額 2020 年度 2021 年度 位:千円) 10,007 11,094 携市町村の 青 森 市 事業の企画 連携町村 事業の広報 指標 農業次世代人材投資 資金(経営開始型)の	○今後の地域の担い手となり得る新 ため、首都圏での移住就農相談会の 業移住・新規就農の促進に向けた他 ○新規就農者を支援するため、圏域にの窓口である「あおもり就農サポート の窓口である「あおもり就農サポート 圏域内の新規就農者の確保・育成 を費見込額 2020 年度 2021 年度 2022 年度 位:千円) 10,007 11,094 11,362 携市町村の 青 森 市 事業の企画及び委託、第 連携町村 事業の広報活動(利用作 指標 現状値(記 農業次世代人材投資 資金(経営開始型)の 7 新規交付対象者数 (2018 年)	○今後の地域の担い手となり得る新規就農者の確定がある。首都圏での移住就農相談会の開催や大学業移住・新規就農の促進に向けた情報発信を行い新規就農者を支援するため、圏域内外からの相の窓口である「あおもり就農サポートセンター携 効果 圏域内の新規就農者の確保・育成業費見込額 2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 10,007 11,094 11,362 10,112 情市町村の 青森市事業の企画及び委託、事務手続き、割 分 担 連携町村 事業の広報活動(利用促進)、費用指標 現状値(調査時点) 農業次世代人材投資 資金(経営開始型)の 7人 新規交付対象者数 (2018 年度実績)	○今後の地域の担い手となり得る新規就農者の確保・育成とため、首都圏での移住就農相談会の開催や大学への訪問の業移住・新規就農の促進に向けた情報発信を行う。 ○新規就農者を支援するため、圏域内外からの相談者に対すの窓口である「あおもり就農サポートセンター」を運営す 携 効 果 圏域内の新規就農者の確保・育成 養費見込額 2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度 位:千円) 10,007 11,094 11,362 10,112 10,112 第市町村の 青 森 市 事業の企画及び委託、事務手続き、関係機関等割 分 担 携 町 村 事業の広報活動(利用促進)、費用負担等 指標 現状値(調査時点) 目標値(2 農業次世代人材投資 資金(経営開始型)の 7人 新規交付対象者数 (2018 年度実績)	

事	業	名	11	スマ	ート農業普及	支対策事業		関係市町村	全市町村
			○農作	業の領	省力・軽労化	及び生産性向上のため、ロボット技術やICT			
内		容	等の	新技術	析の導入によ	り、農業の新	新たなステー	-ジを切り拓	くスマート
			農業	美の普及	及に係る講習	会等を実施っ	する。		
連	携劾	果	新技	術の導	算入による農	作業の省力	軽労化及び	が生産性の向	上
事訓	業費見:	込額	2020	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計
(単	位:千	円)	16	8	189	334	146	146	983
			青 森	市	事業の企画	i、事業実施、	事務手続き	、関係機関	との調整
連捷	隽市町	村の			各町村にお	ける農業者の	の意向の把握	屋、講習会等	イベントに
役	割分	担	連 携	町村	おける会場	や新技術導	入済農家の事	事例発表等の	調整、広報
					活動、費用	負担等			
成	果指	標		指	標	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)
以	木加	尓	講習	会等の	開催回数	- 1 回以上/ ^左			上/年度

事	業	名	12 農業	研修事業			関係市町村	全市町村			
			○新規就農	者を確保する	ため、青森市	市農業振興も	アンターにお	いて、広く			
			研修生を	受け入れ、農	業実習や講	養による研修	を行う。				
内		容	○農業生産	L程管理(G	AP)の指導	尊員資格を耶	2得した青森	得した青森市職員が圏			
ניו		台	域の農業	者に講習会等	で情報提供	を行うととも	に、農業振	興センター			
			を実践農	易としてGA	Pに取り組み	み、GAP耶	2得を目指す	かたを巡回			
			指導する。	指導する。							
連	携	効 果	農業者の	圣営安定化及	び圏域の新	見就農者確保	1				
事為	業費!	見込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位:	千円)	400	426	120	297	297	1, 540			
連把	隽市田	町村の	青 森 市	事業の企画	i、事業実施、	事務手続き	、関係機関	との調整			
役	割	分 担	連携町村	広報活動及	び費用負担						
			指	標	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)			
成	果	指 標	誰羽△炊⋴	かかせ来	578人			\			
			講習会等0	ア の	(2019年	度見込)	630	八			

事	業	名	13	漁業	の担い手対策	5事業		関係市町村	全市町村		
			○漁業	の担い	・手対策のた	め、若手を「	中心とした漁	魚業従事者の	研修活動等		
内		容	を支	援する	5.						
ניו		Д	○将来	の担V	\手を発掘す	るため、小	学生等へのオ	マタテガイ作	業体験やワ		
			カメ	カメ養殖体験等の漁業体験学習を通じて、漁業への関心を高める。							
連	携効	果	圏域	の漁業	と就業者に必	要な技能取得	导及び資格取	対得の促進			
连	15、刈	木	漁業								
事為	業費見	込額	2020 4	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単	位:千	円)			241	241 142 100 100 583					
`± +	# == == -	± 6	主 木	±	事業主体である青森市漁業研究リーダー会と連携(県漁協						
	りゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう かいしゅう かいしょう かいしょう かいしょう かいしん かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう		青 森	市	青年部協議	会の場を活	用) して担い	・手対策事業	を実施		
1又	割分	担	連携	町村	費用負担						
				指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)		
成	果 指	標	担い	手対対	策事業の			1 件以上/年度			
			実施件数				_	1 件以_	上/ 干戌		

事	業	名	14	広域:	連携農業振興	興事業		関係市町村	全市町村	
内		容	〇農業	者の均	他位向上及び	地域農業の持	 振興に向け、	他市町村農	業委員会及	
I/J		台	びー	般社団	団法人青森県	農業会議と記	連携した取組	且を行う。		
油	携兹	sh 🖽	圏域	農業者	音の地位向上					
建	155 义	为 果	農業	振興0	つための効果	的な事業展開	荆			
事為	業費見	.込額	2020 4	丰度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位: -	千円)	1, 99	97	1, 965	1,776	1, 647	9, 032		
連担	隽市町	村の	青 森	市	事業の運営	事業の運営、諸事務手続き、関係機関等との調整				
役	割分	〕 担	連携	町村	農政施策推	進に向けた	岛力、費用 負	負担等		
				指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)	
成	果扌	旨 標	曲	小利田	51.8%		8%	61.	20/	
			農地利用集積率			(2018年	度実績)	01.	ა /0	

事	弟	ŧ	名	1	5	東青	流域林業活性	生化事業		関係市町村	全市町村		
内			妫	〇林	○林業振興のため、県産材利用普及啓発活動、山火事防止活動、森林								
ריו			ъ	施	施業の集約化に向けた取組を行う。								
連	携	効	果	林	業及	をび流	統通業の活性	化による産	業振興				
事	業費	見辽	图	202	20 年	度	2021 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位:	千	円)		299		299	299	299	299	1, 495		
連打	隽市	町木	†の	青 森 市			各種活動·	研修会に対	する連携、費	費用負担			
役	割	分	担	連担	隽町	村	各種活動·	研修会に対	する連携、費	費用負担			
		指標					票	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)		
成	果	指	標	普及啓発活			i動数及び 11回		□	11 (1)	上/年度		
				矽	肝修:	会等原	開催回数	(2018年	度実績)	11 凹火	上/ 十/戈		

(4) 戦略的な観光施策

事	業	名	16	むつ	湾広域連携事	葉(産業・	観光)	関係市町村	全市町村	
			○産業	及び額	見光振興のた	め、陸奥湾の	の自然や資源	原を活かした	観光コンテ	
内		容	ンツ	の造成	対等を図る。					
			○圏域	特産品	品の販路拡大	に向けた共同	司プロモーシ	/ョンを検討	する。	
連	携刻	効果 圏域の観光振興及び圏域産品の販路拡大								
事第	美費 見	込額	2020 2	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位:	千円)	37, 6	548	5, 109	2, 743	2, 758	2, 758	51, 016	
連携	携市町	村の	青 森	市	事業の企画、実施、事務手続き、関係機関との調整					
役	割分	分 担	連携	町村	事業企画、	実施、広報	舌動、費用負	担		
				指相	票	現状値(調査時点)		目標値(20	024 年度)	
成	果扌	旨 標	匎	光入i	入客数	6, 936	5千人	7 010	エル	
				(延べ)	人数)	(2018 年実績) 7,01			/ 1 八	

事	業	名	17	陸奥	湾沿線誘客宣	宣伝事業		関係市町村	全市町村	
内		容	○陸奥	湾沿岸	岸の観光産業	の活性化の	ため、鉄路を	と活用した誘	客宣伝活動	
/ <u> </u>		台	を実	施する	5 .					
連	携 欬	果	圏域	の認知	印度向上及び	観光入込客	数の増加			
事第	業費見	込額	2020 :	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位: 🖯	f円)	32	0	320	320	320	320	1,600	
連携	隽市町	村の	青 森	市	市 イベントやキャンペーンでのPR					
役	割分	担	連携	町村	イベントや	キャンペー	ンでのPR			
				指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)	
成	果指	標	崔	見光入i	入客数	客数 6,936 千人 7,010 7				
				(延べ)	人数)	数) (2018 年実績) 7,019 千人				

2 高次の都市機能の集積・強化

(1) 高等教育・研究開発の環境整備

事	*************************************	名	18		 連携推進事業	<u> </u>		 関係市町村	全市町村			
_		-	○圏域	の地域の地域	述づくりを推	進するため、	 大学が有す	る豊富な知	識、技術、			
								を開催する。				
								対学等の学				
内		容										
								usines				
			1 1	e n g	ge GAT	E」を開催	し、圏域を対	対象としたビ	ジネスアイ			
			デア	デアの募集を行う。								
連	携兹	カ 果	圏域住民の高等教育機会の充実や大学の参画による地域活性化									
事第	美費見	.込額	2020 :	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位: -	千円)	55	3	685	825	951	951	3, 965			
					市内6大学	市内6大学・短期大学の公開講座等の圏域への情報提供、						
連携	馬市町	村の	青 森	市	圏域各地で	の公開講座	開催支援のた	とめ主体的な	事業実施、			
役	割り	〕 担			各種事務手	続、圏域町	村及び関係機		整			
			連携	町村	制度の広報	活動(利用化	足進、参加呼	びかけ等)、	費用負担等			
				指	漂	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)			
成	果扌	旨 標		公開講	 萨 李	1	口					
			開	催回数	敜/年間	(2019年	度見込)	6	旦			

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

(1)生活機能の強化に係る政策分野

①地域医療

事	業	Ł	名	19	地域	医療支援病院	きの こうしゅ		関係市町村	全市町村	
尹	オ	₹	4	19	登録	医療機関支援	賽事業			王川川州	
ф			妫	○地域	医療包	体制の充実を	図り、質の	高い医療を携	是供するため	、地域の医	
内			台	療従	事者に	こ対する研修	及び医療機能	器の共同利用	目などを実施	する。	
連	携	効	果	医療	医療提供体制の維持・向上						
事訓	業費.	見辽	額	2020 4	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位:	千	円)	1, 39	98	1, 257	1, 131	1,081	1,081	5, 948	
連	隽市	町木	fの	青 森	市	事業の実施					
役	割	分	担	連携	町村	制度の広報	活動				
					指相	票	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)	
成	果	指	標	文文	3. 医 按 1% 1月 米/- ※		138 機関		1.4.0.+6%目目		
				登録医療機関数**			(2019年	度見込)	143 機関		

[※]地域医療支援病院である青森市民病院と連携する登録医療機関数

事	業	名	20	在宅	医療・介護道	連携推進事業		関係市町村	全市町村	
			○在宅	医療》	及び介護を-	を一体的に提供できる圏域内の体制を構築するた				
内		容	め、	「在宅	医療・介護連	重携推進会議	」を開催する	るとともに、	在宅医療や	
			介護	の関係	系者による研	修を実施する	5.			
連	携	効果	圏域	の住具	民に対する在	対する在宅医療・介護の一体的な提供				
事訓	業費見	見込額	2020 4	丰度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位:	千円)	215	5	290	289	289	289	1, 372	
連扎	隽市田	7村の	青 森	市	多職種協働の研修会の企画及び運営等					
役	割 :	分 担	連携	町村	周知活動					
			指標			現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)	
成	果:	指標	Ţ.	(加者数	135	5人	204	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
			14)		加日奴	(2019年	度見込)	204	i 八	

事	業	ŧ	名	21	在宅催事	医療推進の <i>†</i> 業	こめの共同セ	ミナー開	関係市町村	全市町村
ф			め					•	で族に提供す	
内			台	域の る。	公 业师	列応寺で建筑	し、仕七四元	(A)	装調講演会な	こで 刑1年9
連	携	効	果	在年	三医療	の課題や情報	服共有、助言	及び支援な	どの連携体制	の構築
事業	美費.	見辽	額	2020 4	丰度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計
(単	位:	千	円)			400	400	400	400	1,600
連携	隽市	町木	†の	青 森	市	セミナー等	の企画及び	運営等		
役	割	分	担	連携	订村	事業への参	事業への参加、協力、周知活動			
cl)	果	指	標		指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)
成	*	佰	尓	セミ	ナー	参加者数	_	_	100	人

②介護

事	業	ŧ	名	22	認知	症高齢者対策	货事業		関係市町村	全市町村			
				○で き	○できる限り住み慣れた地域で安心して暮らせる体制を構築するため								
内			容	「認知	「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症の知識等の普及啓発								
				を行	うう。								
連	携	効	果	圏北	圏域での認知症に対する理解の促進								
事	業費	見辽	額	2020	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位:	千	円)	4:	24	388 466 488 488 2, 25							
連担	隽市	町木	†の	青和	集 市	認知症サポーター養成講座の企画及び運営、情報提供							
役	割	分	担	連携	町村	広報活動、	教材等の負担	旦					
					指	票	現状値(調査時点)			024 年度)			
成	果 指 標 1,664 人 2,294 人								na k				
	(2019 年度見込)							74 八					

③保健·福祉

事	業		名	23 -	一時	預かり事業			関係市町村	全市町村			
				○子育で	○子育て支援のため、通院等の突発的な事情等により一時的に家庭で								
内			容	保育が	保育が困難となった場合に、圏域の保育所等で乳幼児を相互に受け								
				れる。									
連	携	効	果	保護者	保護者の育児に対する心理的・身体的負担軽減及び安心して生み育っ								
Æ	175	XXJ	木	る環境	る環境の形成								
事	業費!	見込	額	2020 年	度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位:	千日	円)	136, 088 136, 586			137, 693	133, 228	133, 228	676, 823			
連担	隽市田	订村	9	青 森	市	事業実施、	保育所等への	の協力依頼、	制度周知				
役	割	分	担	連携町	村	事業実施、	保育所等への	の協力依頼、	制度周知				
					指标	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)			
成	果	指	標	₹	希望す	者が 100%			1.0	00/			
				利用	でき	た割合	(2019年	度見込)	(2019 年度見込) 100%				

事	業	4	名	24	病児·	一時保育事業	ŧ		関係市町村	全市町村				
				○子育	○子育て支援のため、小学校3年生以下の病気の児童を、保護者が就									
内		7	容	等の	等の理由により自宅で保育が困難な場合に、一時的に青森市の保育									
				等で受け入れる。										
2亩	携	5.1. Ε	果	病児	病児にかかる保護者の心理的負担を軽減及び安心して生み育てる環境									
建	156)	X)] =	*	の形	の形成									
事	業費見	己込物	額	2020 출	∓度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計				
(単	位:	千円	1)	39, 8	04	40, 699	40, 379	41, 419	41, 419	203, 720				
連担	隽市田	⊺村 0	カ	青 森	市	事業実施(保育所等へ	委託)						
役	割:	分力	担	連携	订村	制度周知、	費用負担、「	医療機関への	協力依頼					
		指標 現状値(調査時点) 目標値								024 年度)				
成	果:	指标	漂		希望和	<u></u> 者が	10	0%	10	00/				
利用できた割合 (2019 年度見込) 100%								U70						

事	詳	ŧ	名	25	東青	母子保健広均	 成ネットワー	ク事業	関係市町村	全市町村	
				○圏域	の母う	子保健の向上	を図り、切れ目のない支援を実施するため、産				
内			容	科医	療機関	碁等を構成員	とし、健康	データや事例	前等について	情報を共有	
				する「東青母子保健広域ネットワーク会議」を開催する。							
声	 #	ᄽ	H	圏域	の母子	子健康に関す	る医療レベル	ルの維持・片	1上及び切れ	目のない	
建	携	XVJ	未	支援	の強化	Ł					
事	業費	見辽	額	2020	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位:	千	円)	16	7	146	132	130	130	705	
連担	隽市	町木	fの	青森	市	事業の実施	、連携強化				
役	割	分	担	連 携	町村	事業の実施	、連携強化				
成	=	指	抽		指	 票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)	
1.0人	*	仴	ি	4	議開	崔回数	一 1回以上/年度			上/年度	

事	業	ŧ	名		26	食生	活改善推進員	養成事業		関係市町村	全市町村
内			妫		圏域	住民の	D食生活改善	を図ること	を目的に、均	也域で食生活	改善のボラ
/3			台	/ 3	ンテ	イア活	5動ができる	食生活改善	推進員の養原	戊講座を開催	する。
連	携	効	果		圏域	住民の)食生活改善				
事	業費」	見込	額	20	20 소	F度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計
(単	位:	刊	円)		148		160	160	160	160	788
連打	隽市	町木	り	青	森	市	事業の実施		•		
役	割	分	担	連	携田	丁村	周知活動				
						指	票	現状値(調査時点)	目標値(2	024 年度)
成	成果指標							17	人	15	人
	入会者数**						致	(2020年	=度見込)	15	八

[※]それぞれの市町村の食生活改善推進員会に新規で加入した会員数合計

事 業 名	27 高齢:	者等見守り位	上 制確保事業		関係市町村	全市町村		
	○行方不明語	島齢者等の早	期発見のたる	め、警察から	提供された	情報につい		
	て、青森均	也域広域事務	組合消防本語	部への提供や	地域の協力	者へのメー		
h	ルマガジン	/等での発信	を行う。					
内容	○帰宅困難は	こなるおそれ	のあるかたの	の緊急連絡先	こなどを事前	に登録し、		
	警察等と情	青報共有する	とともに、	登録番号等を	:印字したシ	ールを配布		
	する。							
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	圏域内での	つ情報共有に	よる行方不同	明高齢者等の)早期発見及	び見守り体		
連携効果	制の強化							
事業費見込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単位:千円)	294	102	133	109	109	747		
	* * ±	市町村間における体制の構築(SOSネットワーク)及び						
連携市町村の	青森市	関係者に対	する、みま	もりシール等	等の情報提供			
役 割 分 担	\= +# m- ++	見守りに関	する地域への	の呼びかけ、	協力者の確	保		
	連 携 町 村	みまもりシ	ールの配布					
	指标	票	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)		
成 果 指 標	7V. A2 -1	*** **	94	人	FOO			
	登録	白 剱	(2019 年度見込)		582	: 八		

事	ヺ	ŧ	名	28	点訳	・手話奉仕員	養成事業		関係市町村	全市町村		
				○視覚	障がい	、聴覚障がい	ハのあるかた	の福祉増進	と社会参加係	足進のため、		
内			容	意思	· 情幸	服伝達手段で	ある点訳及び	び手話教室を	と開催し、奉	仕員を養成		
				する	する。							
連	携	効	果	障が	いのま	あるかたの住	みよい環境	を形成				
事	業費	見辽	額	2020 :	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単	位:	千	円)	75	0	769	769	769	769	3, 826		
連	隽市	町木	†の	青森市 研修の開催								
役	割	分	担	連携	町村	周知活動						
					指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)		
					養成者	首数 ※	4	人	7 人			
成	果	指	標	(点訳奉仕員)			(2019年	度見込)	1,	八		
				養成者数※			14	人	17	,		
					(手話奉	社員)	(2019 年度見込) 17 /			八		

事	業		名	29	手話	通訳者養成研	肝修事業		関係市町村	全市町村			
				○聴覚	○聴覚障がいのあるかたや音声・言語機能障がいのあるかたの福祉増進								
内			容	と社会	と社会参加促進のため、身体障がい者福祉や手話通訳者の役割等の								
			台	識と	識と手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術等を習得した手話通説								
				者を	者を養成する。								
連	携	効	果	障が	障がいのあるかたの住みよい環境を形成								
事	業費」	見込	額	2020 숙	F度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位:	千円	9)	1, 89	2	2, 041	2, 041	2, 041	2, 041	10, 056			
連担	隽市	町村	の	青 森	市	研修の開催							
役	割	分	担	連携田	丁村	周知活動							
				指標 現状値(調査時点) 目標値(2024 年度)									
成	果	指	標	j	*:比⇒	· **/-**	11	人	17	Į.			
				養成者数 ^{**} (2019 年度見込) 17 人									

[※]手話通訳者養成研修の修了者数

④教育・文化・スポーツ

•	4X H		~1⊔	, ., ų .							
事	э	ŧ	名	30	教科	書採択事業			関係市町村	全市町村	
ф			容	○教科	·書採排	尺を円滑に行	域内の小・ロ	中学校用教科	用図書の調		
内			谷	査研	究及で	/選定を合同	で行う。				
連	携	効	果	合同							
事	業費	見辽	と額	2020 -	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位:	千	円)	1, 2	28	_	_	1, 430	1, 430	4, 088	
連担	隽市	町木	tの	青 森	市	「東青地区	教科用図書	採択協議会」	で教科用図	書を選定	
役	割	分	担	連携	町村	費用負担					
					指	漂	現状値(記	調査時点)	目標値(2	024 年度)	
成	果	指	標	わる	主	烟雨粉※	2日				
	協議会開催回数*						回数**				

[※]教科書採択の前年に開催する協議会の開催回数

事	業		名	31	小学	生演劇鑑賞教	女室事業		関係市町村	全市町村			
内			容	〇人間	○人間性豊かな児童を育成するため、圏域の小学生を対象とし								
173			台	鑑賞	教室」	を開催する	0						
連	携:	効	果	人間	性豊な	いな圏域児童	の育成						
事	業費見	見込	.額	2020 :	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位:	千F	円)	19	0	190	190	4, 618	4, 618	9, 806			
連担	隽市田	订村	9	青 森	市	事業の実施	Ī.						
役	割	分	担	連携	町村	関係団体と	の調整、事	業の周知					
					指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)			
成	果	指	標	圏:	10	00/							
				利用割合 (2019 年度見込) 100%									

[※]青森市内小学校利用割合

事	業	名	1	32	小•	中学生安全安	2心対策事業		関係市町村	全市町村		
内		容	2	○情報	○情報モラルに関する教育の普及を図るため、青森市教育研修センター							
173		1=	•	にま	いて作	青報モラル教	育指導者養用	成講座を開催	置する。			
連	携	効果	Į	圏垣	対での	り情報モラル	に関する教	育の普及啓発	於促進			
事	業費見	己多	į	2020	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単	位:	千円)	1	_	-	4, 381	4, 564	4, 691	4, 691	18, 327		
連	隽市田	す村の)	青 森	市	事業の実施	Ī					
役	割 :	分 担	1	連 携	町村	周知活動						
					指	環 現状値(調査時点)		周査時点)	目標値(20	024 年度)		
成	果	指標	5		- 太孝子	会加老粉	64 人		60			
				養成講座参加者数			(2019 年度見込) 68 人			八		

事	業	名	33 心豊	かな子ども訳	売書活動推進	事業	関係市町村	全市町村
			○圏域全体は	こおける児童	生徒の読書	啓発を図るた	こめ、圏域内	の児童生徒
内		容	から、学	交図書館等の	図書を対象に	こした読書原		新聞を募集
			し、コン	クール形式で	表彰する。			
連	携 効	果	読書活動	こ親しみやす	い環境及び	豊かに表現す	る場の圏域	全体での創
连	155 以	木	出					
事	業費見	込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計
(単	位:千	円)				126	126	337
連担	隽市町:	村の	青 森 市	事業実施、	事業実施、各種事務手続、圏域町			
役	割分	担	連携町村	事業の周知	1、費用負担	等		
			指	標	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)
成	果指	標	読書感想	見文及び	6, 20	00 部	6, 20)() 本[[
			読書新聞	の応募数	(2021 年度見込)		0, 20	어디 이

事	業	:	名	34 東青	地区公民館選	車絡協議会事	業	関係市町村	全市町村		
内		5	容	○生涯学習	幾会の充実を	図るため、名	会議での情報	及交換や研修	等により公		
ניו		1	ď	民館の適	正管理や生涯	学習に関する	る職員の資質	賃向上を図る 。)		
連	携	効 !	果	圏域住民	の生涯学習機	会の充実					
事	業費見	起	額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単	位:	千円])	38	34	38	40	40	190		
				青 森 市	公民館の管	公民館の管理を適正かつ円滑に実施するための情報交換、					
連捷	隽市町	7村(の	月 林 川	研修等への参加等						
役	割:	分:	担	連携町村	事務手続き	や企画、関係	系機関等との	調整、情報	交換、研修		
				连 拐 叫 剂	等への参加	等					
				指	標	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)		
成	成 果 指 標		摽	研修学		11	人	16	人		
				训修守领	グル1日 女	(2019 年度見込)		10	八		

事	業	名	35	図書館	館相互利用事	業		関係市町村	全市町村		
			○図書館	館の利	川便性向上を	図るため、	圏域の図書館	曽・図書室に	おいて、圏		
内		容	域住.	民に対	対し図書館等	音資料の貸し	出し等のサ	ービスを相	互に提供す		
			る。								
連	携	协 果	圏域位	住民の	う読書機会の	増大					
事訓	事業費見込額 2020 年度 2021 年 8					2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単	位:	千円)	126, 8	353	126, 607	125, 949	147, 458	147, 458	674, 325		
連担	隽市町	村の	青 森	市	事業の実施	事業の実施及び周知活動					
役	割分	分 担	連携町	丁村	事業の実施	及び周知活動	動				
				指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)		
成	成 果 指 標		年間貸出数			1, 163,	775 ∰	1, 200, 000 冊			
						(2018 年度実績)		1, 200,	UUU IIII		

事	業	名	36	森圏域市町村道 ツ大会PR事		国民スポ	関係市町村	全市町村			
			○令和8年	に青森県で開	催される第	8 0 回国民	スポーツ大会	に向けた機			
内		容	運醸成や	マスポーツによ	る地域活性位	化を図るため	り、圏域市町	村が連携し			
			大会PF	大会PRイベント等を実施する。							
連	携対	」果	国民スポ	ポーツ大会に対	する圏域住具	民の理解促進	進及び参加意	欲の向上や			
Æ	155 X/.	一	スポーツによる地域活性化								
事美	業費見	込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位:干	-円)				1,801	1,801	3, 602			
連把	隽市町	村の	青森市	事業の企画	「、周知及び	実施、圏域町	「村や関係団	体との調整			
役	割分	担	連携町村	事業の周知	及び実施、	関係団体との)調整				
			ŧ	旨標	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)			
成	成 果 指 標		—— +今 D	R活動数	1	口	1 1 1 1 1	上/年亩			
			八云P	八伯别奴	(2023 年度見込)		1 回以上/年度				

⑤地域振興

事	業	ŧ	名	37	あお	もりフィール	レドスタディ	支援事業	関係市町村	全市町村			
				○産学	○産学金官連携による地域経済活性化と若手リーダー人材の育成を図る								
内			容	ため、経済活性化や産業振興等をテーマに、学生団体等が多様な主体									
123			Д	と連	と連携して行う地域課題の解決や将来の起業につながるフィールドス								
		タディ(現地学習)を支援する。											
連	携	効	果	地域課題の解決に若者が参画することによる地域の活性化									
事	業費.	見辽	額	2020 4	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位:	千	円)	4, 100 4, 156			3, 510	3, 462	3, 462	18, 690			
連担	隽市!	町木	†の	青森市 事業実施、			各種事務手続	続き、関係権	幾関等との調	整			
役	割	分	担	連携	町村	制度の広報	活動(利用化	足進、参加呼	びかけ等)、	費用負担等			
					指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2024 年度)				
_ 			+==	本事	業を済	舌用して	7 d	5 %					
成	果	指	標	学	生団	本等が		事業 (乗見は)	10 =	事業			
		実	施した	事業数	(2019 年度見込)								

事	業	名	38 青	青森		美要望事務		関係市町村	全市町村
			○圏域市	町木	けのみでは解	決が困難な	事案や課題の	解決に向け	、圏域単位
内		容	で重点	要望	星として取り	まとめ、県は	こ対する説明	会等を通じ	て、その実
			現に向	けた	- 協力を要請	する。			
連	携刻	カ 果	共通の	行政	対課題として	提案するこ	とによる発言	言力の向上	
事訓	事業費見込額 2020 年度 2021 年度					2022 年度	2023 年度	2024 年度	計
(単	位:	千円)			68	68	62	62	260
連捷	隽市町	村の	青 森	市	重点要望事	業の取りま	とめ、説明会	除等への出席	
役	割分	分 担	連携町	村	重点要望事	業提出への	劦力、説明 会	会等への出席	
	指標				票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)
成	成 果 指 標 要望事項				実現率	_	_	56	4%
	(進捗あり			を含む)			50.	' ‡/0	

事	業	名	39 地域	花いっぱいる	<u></u> まちづくり事	業	関係市町村	全市町村
			○圏域内の	各市町村にお	いて地域色	豊かな緑化	活動を推進	していくた
内		容	め、公園	緑地などに花	植えをする[団体に対し、	花苗等資材	の提供など
			を行う。					
連	携 欬	1 果	圏域全体	こおける地域	づくりの推済	隹		
事	業費見	込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計
(単	.位: -	千円)			2, 435	2, 406	2, 406	7, 247
連捷	隽市町	村の	青 森 市	申請受付、支給に係る一連の作業			圏域町村と	の調整等
役	割分)担	連携町村	対象場所の	選定、団体	への支援、瓜	広報、費用負	担等
			指	標	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)
成	成果指標		花苗等提供	団体数及び	102	団体		
八人	木 1	1 1示	フラワーロ	ード※参加			111	団体
			団体	本数	(2020 年度実績)			

[※]平内町実施事業。町内の国道沿線にプランターを設置し、町民が花の植え付けや水やり等に携わる。

⑥災害対策

事	¥	ŧ	名	40	水道	事業の広域選	連携事業		関係市町村	全市町村	
				○圏域	におり	ける水道工事	の技術水準の	の維持向上及	なび経営効率	化のため、	
内			容	災害	訓練や	や指定業者研	修会の共同	開催、平時・	緊急時の水	質管理等を	
				一体	的に行	うう。					
連	携	効	果	災害	時に対	対応する体制	の強化				
事	事業費見込額 2020 年度					2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位:	千	円)	1, 4	65	4, 710	9, 560	8, 742	8, 742	33, 219	
連担	隽市	町木	†の	青 森	市	圏域における技術水準の維持向上及び経営効率化の推進					
役	割	分	担	連携	町村	同上					
					指	票	現状値(記	凋査時点)	目標値(2	024 年度)	
成	成 果 指 標			災害訓練の			1	口	1 回以_	L/年由	
				共	中同開作	崔回数	(2019 年度実績)			L/ 十戌	

事	業	名	41	自主	防災活動促進	生事業		関係市町村	全市町村	
			○圏域の	の各地	也域における	自主防災活動	動を推進する	るため、圏域	職員及び自	
内		容	主防犯	災組締	哉のリーダー	等を対象に、	災害や防災	に係る情報	共有及び課	
			題解	失に向	可けた意見交	換を行う会詞	義等を開催す	トる。		
連	携	効果	圏域の	圏域の防災体制の向上						
事	業費見	已刻額	2020 年	度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位:	千円)	_		19	19	19	19	76	
連担	隽市田	7村の	青 森	市	会議等の企画、実施					
役	割:	分 担	連携町	丁村	事業への参	:画、協力				
cl;	果:			指	 票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024年度)	
成	木 1	指標	会諱	義等参	:加者数	_	_	10	人	

事	業	ŧ	名	42	国土	強靱化連携推	進事業		関係市町村	全市町村	
				○青森	圏域슄	全体において	、住民の命	を守ることを	大最優先に、	大規模自然	
内			容	災害	が発生	としても機能	不全に陥ら	ず、迅速な復	夏旧・復興が	可能な地域	
	づくりに向け、青森圏域5市町村国土強靱化地域計画に基づく取組								づく取組を		
				実施	iする。						
連	携	効	果	圏域	圏域全体における強靱な地域づくりの推進						
事訓	業費.	見込	額	2020 :	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	.位:	升	円)								
連扣	隽市に	町村	り	青 森	市	計画の策定	計画の策定及び推進、関係町村との調整				
役	割	分	担	連携	町村	計画の策定	及び推進				
	指標				票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)		
成	成 果 指 標			事業の	地域詞	計画への掲	1.0	00/	10	00/	
				載率**			10	0%	10	0%	

※国土強靱化地域計画への掲載が交付金等の「重点化」「要件化」の条件になっている事業の当該計画への掲載率

⑦環境

事 業 名	43 むつ	湾広域連携事	事業(環境)		関係市町村	全市町村				
内容	○陸奥湾の月	良好な水質環	境の維持の7	ため、陸奥湾	5沿岸市町村	と圏域の				
P1 4	活動団体が	活動団体が一体となって環境保全活動を推進する。								
連携効果	陸奥湾の野	環境保全								
事業費見込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計				
(単位:千円)	2, 119	2, 049	2, 195	2, 479	2, 479	11, 321				
海推士町せの	青森市	協議会事業の全体調整、費用負担や各部会での事業企画、								
連携市町村の 役割分担		実施								
役割分担	連携町村	協議会への	参画、費用生	負担						
	指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)				
成 果 指 標	環境保全	活動の	441	人	1,00	ιO . λ				
	参加者数		(2019年度見込)		1,00	10 X				

事	業	名	44 協働	による環境教	汝育・環境学	習事業	関係市町村	全市町村			
			○地球温暖化や陸奥湾等に関する環境保全の意識醸成のため、幼児等を								
内		容	対象に、1	NPOなどの	市民団体等。	と協働して環	環境学習機会	等を提供す			
			る。								
連	携劾	果	地球温暖化	匕防止、環境	保全のための	の意識醸成					
事	業費見:	込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計			
(単	位:千	円)	3, 482	869	870	870	870	6, 961			
連‡	隽市町 7	kt O	青 森 市	主体的な事業実施、各種事務手続き、関係機関等との調整							
	割分		13 AV 113	等							
1X	戸 り / J	<u> </u>	連携町村	各町村にお	ける周知活動	動、関係機関	目との調整、	費用負担等			
			指	標	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)			
成	果指	標	むつ湾かる		_		131	箇所			

※陸奥湾の自然や環境を守ることの大切さを記載した幼児向け環境教育ツール

事 業 名	45 森と	湖に親しむ第	ミい事業		関係市町村	全市町村		
	○森や川の谷	 と割について	関心を持つ、	ことや、自然	保護の意識酶	嬢成のため、		
内 容	圏域内の名	各市町村の次	世代を担う	小学生を対象	とに、ダム施	設等の体験		
	学習の機会	会を提供する	0					
連携効果	圏域全体に	圏域全体における自然保護意識の醸成						
事業費見込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単位:千円)			197	276	276	749		
	青森市	体験学習する小学校の選定・依頼、バスの賃貸借契約等、						
連携市町村の	青森市	関係機関等	との連絡調整	整				
役割分担	`# ## EF ##	体験学習する小学校の選定・依頼、バスの賃貸借契約等、						
	連 携 町 村	関係機関等	との連絡調整	整				
	指	標	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)		
成 果 指 標	ダム見4	学同粉	1	口	1 (리인	L/年由		
	グム兄-	子 凹刻	(2021年	度実績)	1 凹以_	上/年度		

事	業		名	46	汚水	等処理事業			関係市町村	全市町村
内			歇	○陸奥	湾の自	自然環境の保	全を図るたと	め、圏域の海	5水等※につい	って、広域的
173			台	集約	処理は	こよる、汚水	処理事業の	効率化に取り)組む。	
連	携	効	果	圏域	圏域全体における自然環境保全の推進					
事	業費り	見込	額	2020 :	2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度					
(単	位:	千F	円)					514, 472	514, 472	1, 028, 944
連担	隽市田	订村	9	青 森	市	青森地域広	域事務組合	と調整、費用	月負担	
役	割	分	担	連携	町村	青森地域広	域事務組合	と調整、費用	月負担	
					指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	2024 年度)
成	果	指	標	<i>H</i> :	活排水	77.8%			80.6%	
				生.	白沙八	火火生 平	(2019年	度実績)	80.	. U /0

[※]し尿及び浄化槽汚泥・農業集落排水汚泥

(2)結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

①移住促進

事	業	名	47	おもり新しい個 ・ン就職支援)	働き方支援事	業(Uタ	関係市町村	全市町村		
			○進学・夏	就職等で流出し	た人材還流化	足進のため、	圏域内企業	の人材確保		
内		容	を支援	を支援するとともに、圏域へのUターン就職希望者やリモートワーク						
			人材等以	人材等に地元の企業情報の発信等を行う。						
連	携効	果	圏域への	圏域への人材の還流促進						
事美	養見	込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単	位:千	円)	8, 642	8, 057	8, 282	8, 418	8, 418	41, 817		
	第市町7割分		青森	市 主体的な事 等	業実施、各種	重事務手続き	、関係機関	等との調整		
1又	刮 刀	걘	連携町	村 各町村にお	ける周知活動	動、関係機関	目との調整、	費用負担等		
				指標	環 現状値(調査時点)		目標値(20	024 年度)		
成	果 指	標	Uター	ン就職等に	484	件	599	<i>(t</i> +:		
			関する	る相談件数	(2019 年度見込)		599	' T		

事	業	名	48		ハ働き方担し 進事業	\手誘致・東	青地域移	関係市町村	全市町村	
			○首都圏	など	*に居住し、	圏域への移向	主を希望する	 る移住ニーズ	へ的確に	
ф		容	対応し	てい	くため、S	NSを活用し	した圏域の忖	青報発信、首	都圏での移	
内		谷	住相談	《会等	の開催や圏	域での移住、	ワーケー	ンョン体験な	どを実施す	
			る。							
連	携劾	果	圏域外	ト への	情報発信及	び圏域への和	多住促進			
事美	業費見:	込額	2020年月	度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	.位:千	円)	4, 262	;	5, 110	25, 686	31, 270	31, 270	97, 598	
			青 森 市		移住相談会等の企画、実施、各種事務手続き、関係機関等					
連扎	隽市町	村の			との調整					
役	割分	担	連携町	‡. †	移住相談会	会等への参加、パンフレット・情報提供、広報活				
			连拐叫	ተነ	動、費用負	担等				
					<u>=</u>	現状値(記	現状値(調査時点)		024 年度)	
成	成 果 指 標		圏域へ	の移	15人		人	50	人	
				V 2 139	山口外	(2018年	度実績)	50	, ,	

[%]「青森暮らしサポートセンター」または「AoMoLink~赤坂~」等相談経由で移住した人数

②結びつきやネットワークの強化に係る連携

事	業	名	49 消	肖費	生活相談事業	ŧ		関係市町村	全市町村	
			○消費生	活	、ラブルや多	多重債務で悩	iみを抱えて	いる圏域住民	民救済のた	
内		容	め、青	森市	5民消費生活	センターに	おいて消費生	上活相談及び	多重債務相	
			談を実	談を実施する。						
連	携	効果	圏域住	圏域住民の消費者被害の抑制						
事為	業費見	已額	2020年月	度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	位:	千円)	13, 890)	13, 947	13, 960	14, 083	14, 083	69, 963	
連接	隽市田	7村の	青 森	市	主体的な事	業実施		•		
役	割:	分 担	連携町	村	費用負担、	周知及び広	報活動			
				指標	票	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024 年度)	
成	果:	指標	 ₩	コ章火が	++* /-	1,589件		1,607件		
			1'E	相談件数			(2018 年度実績)			

事	業	名	50	東青	地域男女共同	司参画ネット	ワーク事	関係市町村	全市町村
			○圏域の	の情幸	最共有を図る	ため、圏域に	内市町村が東	東青地域男女	共同参画ネ
内		容	ット	ワーク	7 (圏域内に	おける団体	及び個人で構	構成)と連携	し、男女共
			同参	同参画を推進するため会議や学習会を実施する。					
連	携	効 果	男女	男女共同参画に関する活動をサポートするための連携強化					
事訓	業費見	已額	2020 年	2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度 計					
(単	位:	千円)	_		_	_	3	3	6
連	隽市町	7村の	青 森	市	事業実施(合同会議、	学習会の実施	拖等)	
役	割给	分 担	連携町	丁村	事業実施(合同会議、	学習会の実施	拖等)	
				指標 現状値(調査時点) 目標値(2024 年度)					
成	果力	指 標	会議等開催回数 3回 3回						П
			云南	戈守 开	[]住巴	(2019年	度見込)	3	H

事	業	名	51	成年	後見制度法人	後見支援事	業	関係市町村	全市町村		
			○知的	障がレ	や精神障が	いなどの理問	由により、半	削断能力が十	分でないか		
内		容	たに	対して	て財産管理等	の支援を行い	ハ、その権利	川を守るため	、法人後見		
			* ∅,	**の人材育成及び活用を図るための研修を実施する。							
連	携効	果	圏域	圏域の法人後見の人材育成促進							
事	業費見:	込額	2020 소	丰度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単	.位:千	円)	_		207	_	186	_	393		
連	隽市町	村の	青 森	市	研修開催						
役	割分	担	連携	町村	周知活動						
			指標 現状値(調査時点) 目標値						024 年度)		
成	果 指	標	第5人 修了老粉								
			修了者数 			(2017 年度実績) 52 人			八		

※社会福祉法人等が後見人等になり保護・支援を行うこと

事	業	名	52 除排	非雪力向上連 捷	携ネットワー	・ク形成事	関係市町村	全市町村		
			○豪雪災害	時においても	、圏域内の	各市町村にお	いて住民生	活の維持及		
内		容	び道路交	通の確保がで	きるよう、i	連携して除掛	非雪作業がで	きる体制の		
17.9		台	構築を目	構築を目指し、除排雪力の向上に資する取組(除排雪オペレーター講						
			習会)や	習会)や情報共有を行う。						
連	携:	効果	雪に強く	雪に強く快適で安全な地域づくりの推進						
事訓	業費見	見込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単	位:	千円)			363	1, 165	1, 165	2, 693		
連捷	隽市田	す村の かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	青 森 市	事業の企画	ī、運営					
役	割:	分 担	連携町村	課題等の情	報提供等					
			指標 現状値(調査時点) 目標値(2024 年度)							
成	果	指 標	華羽△♂	思 俊同粉	1	П	1 데인	L/年由		
			神首云 ()	開催回数	(2020年	度実績)	1 回以_	L/ 十戌		

(3)圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

①人材の育成

事 業 名	53 職員	人事交流			関係市町村	全市町村		
内容	○様々な行政	文課題の解決	や圏域職員の	の資質向上の	ため、人事	交流を促進		
r, <u>-</u>	する。							
連携効果	他市町村職員との交流による資質の向上及び連携意識の醸成							
事業費見込額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単位:千円)	_	11,881	21, 365	25, 600	25, 600	84, 446		
	青森市	必要となる	必要となる人事交流分野における派遣・受入に係る事務手					
連携市町村の		続き等						
役割分担	`击 \\ = ++	必要となる	人事交流分	野における派	『遣・受入に	係る事務手		
	連携町村	続き等						
出田	指	 標	現状値(記	周査時点)	目標値(20	024年度)		
成果指標	人事交流人	数(累計)) –		8.	人		

事	業	名	54	職員	研修		職員研修 関係市町村 全市町村				
内		容	○圏域	職員の)資質向上の	ため、共通す	る職員研修	の一部を合同	司開催する。		
連	携豸	効 果	合同	合同開催による効率化(経費負担の軽減)							
事	業費見	込額	2020 :	年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	計		
(単	位:	千円)	97	5	975	825	1,091	1,091	4, 957		
/击+	隽市町	τ ++ <i>σ</i>	青森市		事業の企画及び運営(事務手続き、関係機関等との連絡調						
. — .		分担	月 林	t III	整、資料の	準備等)					
1又	計	7) 111	連携	町村	連絡調整、	費用負担等					
다	出田北			指	票	現状値(記	周査時点)	目標値(2	024 年度)		
八	成果指標	計 標 ───── 合同研		研修	開催回数	催回数 —		1 回以_	上/年度		

事	業	ŧ	名	55	RP	A 活用推進事	事務		関係市町村	全市町村	
				○職員	が専門	月的知識を要	する業務等を	を行う環境創	川出をするた	め、RPA	
内			容	の活	用につ	ついて、課題	等の共有と	事例研究やお	技術トレンド	の把握等を	
				行う	ための	の連絡会を開	催し、RPA	Aの活用を推	進進する。		
連	携	効	果	圏域	圏域でのRPA活用に係る人材育成及びRPA活用の推進						
事訓	業費.	費見込額 2020 年度 2021 年					2022 年度	2023 年度	2024 年度	計	
(単	.位:	升	円)					5, 094	5, 094	10, 188	
連	隽市に	町村	り	青 森	市	連絡会の準	連絡会の準備・開催、圏域町村等との調整				
役	割	分	担	連携	町村	事業への参	:画、協力、[圏域町村等と	この調整		
					指	漂	現状値(調査時点)		目標値(20	024 年度)	
成	果	指	標	RPA	R P A活用推進担当者 1回 1回以上/年度						
				連	絡会	開催数	(2023年	度見込)	1 四以_	上/ 十/文	

青森圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、人口減少・少子高齢社会にあっても一定の圏域人口を有し、活力ある 社会経済を維持するための拠点を形成することを目的とした連携中枢都市圏を青森圏域に おいて形成するに当たり、地域の関係者等から意見聴取を行うために開催する青森圏域連 携中枢都市圏ビジョン懇談会(以下「懇談会」という。)の実施に関し、必要な事項を定め るものとする。

(委員等)

- 第2条 市長は、次に掲げる者を懇談会の委員として指名するものとする。
 - (1) 連携中枢都市圏構想推進要綱(平成26年8月25日総行市第200号)第5の(2) ④に掲げる取組に応じた関係者
 - (2) 東津軽郡の各町村から推薦された者
 - (3) その他市長が必要と認める者
- 2 前項の規定による委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(懇談会)

- 第3条 懇談会は、市長が招集し、次に掲げる事項について委員から意見聴取を行うものと する。
 - (1) 連携中枢都市圏の中長期的な将来像に関する事項
 - (2) 連携中枢都市圏形成に係る連携協約等に基づき推進する具体的取組に関する事項
 - (3) その他市長が必要と認める事項
- 2 懇談会に座長を置き、委員の互選によりこれを定める。
- 3 座長は、懇談会を進行する。
- 4 座長が不在のとき、又は欠けたときは、あらかじめ座長が指名する委員がその職務を代理する。
- 5 市長は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第4条 懇談会の庶務は、青森市企画部連携推進課において処理する。

(その他)

第5条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附則

(実施期日)

この要綱は、平成31年4月19日から実施する。

附則

(実施期日)

この要綱は、令和2年3月27日から実施する。

附則

(実施期日)

この要綱は、令和5年4月1日から実施する。

青森圏域の愛称及びロゴマークについて

【愛称】

青森都市圏 ONE TEAM

【 ロゴマーク 】

白鳥の姿で「数字の1(イチ・ワン)」、「陸奥湾(ワン)」を表し、「TEAM」を表記することで、愛称の「ONE TEAM(ワンチーム)」を表現

- ◆白鳥を採用した理由
 - ○5市町村をつなぎ合わせた形(津軽半島と夏泊半島)が白鳥 に似ていること
 - ○白鳥が、青森県及び平内町、蓬田村の鳥になっていること
 - ○絆の強い鳥とも言われていること

◆色

○津軽海峡、陸奥湾の「海」を表現するため青を 基調とした



青森都市圏 ONE TEAM

青森圏域連携中枢都市圏ビジョン

令和2年3月23日策定令和5年7月25日変更

■発行:青森市

〒030-8555 青森県青森市中央一丁目 22-5

電話番号: 017-734-2374 FAX 番号: 017-734-5129

ホームページアドレス:http://www.city.aomori.aomori.jp/

■編集:青森市 企画部 連携推進課

